



2021年3月期 決算説明会

2021年5月12日

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであらう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ－SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）、SBLA Advisers Corp. (以下「SBLA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」または「SVF1」）とSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」または「SVF2」）を含み、また、SBLAとその関係会社によって運用されているSoftBank Latin America Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」または「LatAm Fund」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社（SBIAを含む）、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があります、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIA及びSBLAは、SBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2を含むSBIAによって運営されているSBファンドはSBIA単独で運営され、またラテンアメリカ・ファンドはSBLA単独で運営されています。



1981年 ソフトバンク創業

ざっしよのくま
雑餉隈

当期純利益

4.99兆円

(創業)

1981 '84 '87 '90 '93 '96 '99 '02 '05 '08 '11 '14 '17 '20 (年度)

・ 2011年度以前：日本基準
・ 2012年度以降：IFRS、親会社の所有者に帰属する純利益

当期純利益

4.99兆円



(創業)

1981

'84

'87

'90

'93

'96

'99

'02

'05

'08

'11

'14

'17

'20

(年度)

写真提供：西日本鉄道株式会社

・ 2011年度以前：日本基準

・ 2012年度以降：IFRS、親会社の所有者に帰属する純利益

投資家の評価



投資家の評価

スプリント
一時益

投資家の評価

スプリント
一時益

世界的な
株高

投資家の評価

スプリント
一時益

世界的な
株高

大型の
新規上場

一時的な利益では？

多くの反省点

多くの反省点



投資の失敗

多くの反省点



投資の失敗



投資機会
の見逃し

多くの反省点



投資の失敗



投資機会
の見逃し



仕組みの
欠如

謙虚に受け止めるべき課題

投資会社



一時的利益

投資会社



一時的利益

金の卵の製造業



継続利益

金の卵の製造業



金の卵の製造業



金の卵の製造業



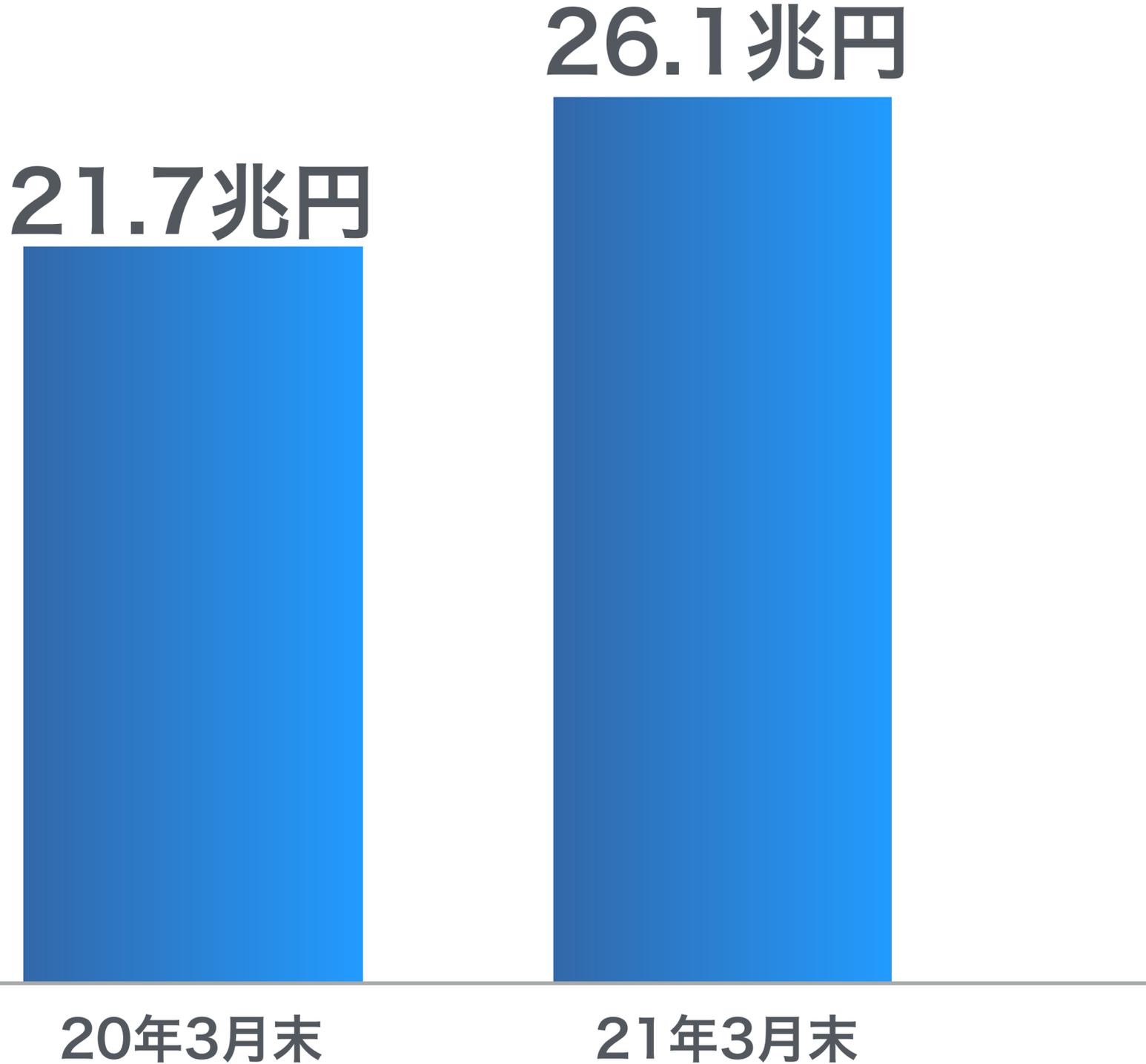
継続的な利益への仕組み



金の卵の製造業

連結業績

NAV (時価純資産)

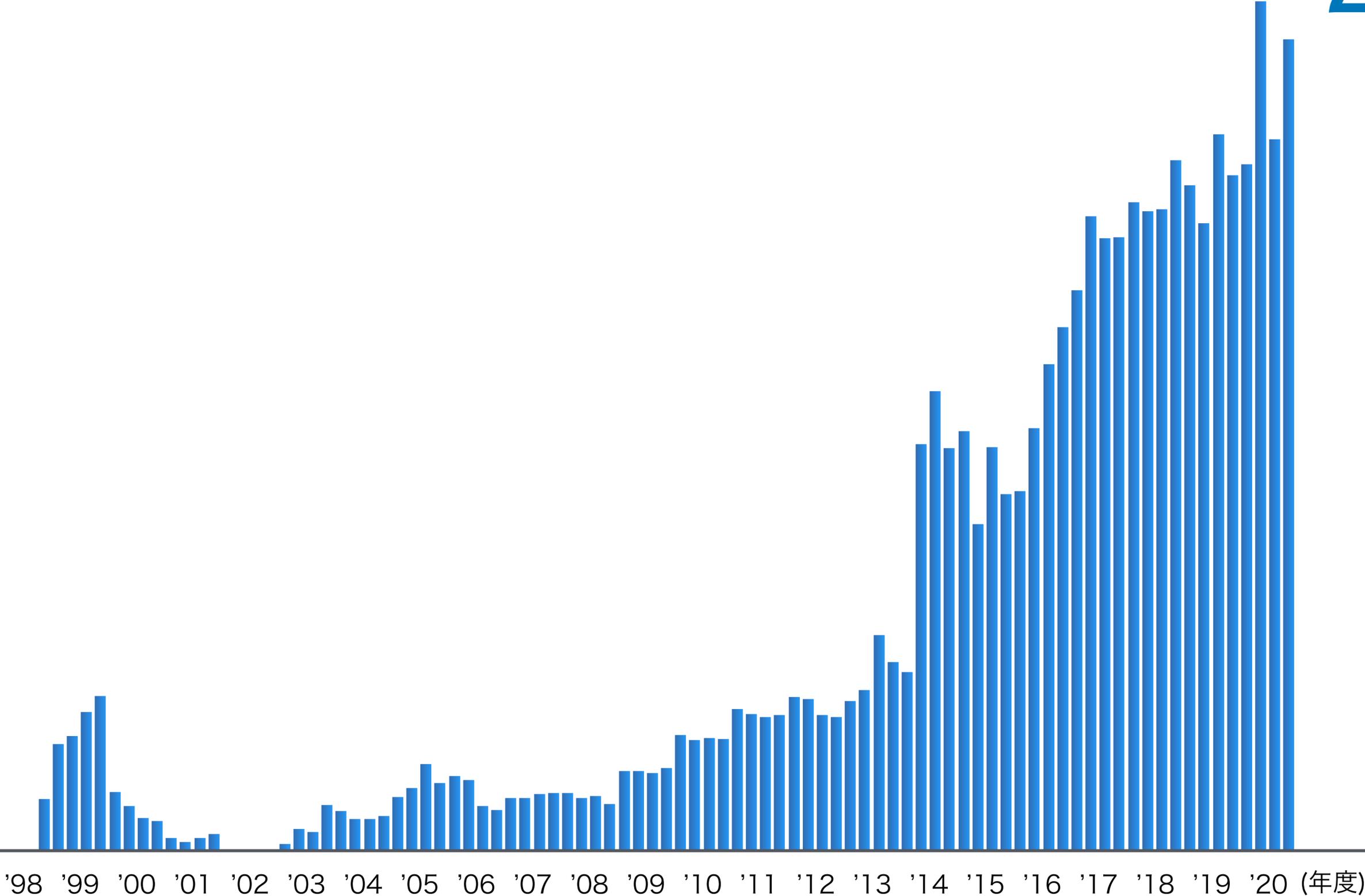


前年比
4.4兆円増

・ 株価：2021年3月31日終値（日本、米国）
・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2021年3月31日時点）」を参照

NAV (時価純資産)

26.1兆円
(’21年3月末)



NAV (時価純資産)

26.1兆円

('21年3月末)



43%

SVF1+SVF2

25%

その他

(SBKK, Sprint/Tモバイル, Arm, 上場株投資, 他)

32%

'98 '99 '00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 (年度)

各時点の保有株式価値の割合で按分
SBKK：ソフトバンク株式会社(本資料内、以降同様に定義)
株価：2021年3月31日終値(日本、米国)

LTV (純負債/保有株式)

29.8兆円



保有株式

3.7兆円



純負債

12%

通常は25%未満で運用

・ 株価：2021年3月31日終値（日本、米国）
・ 詳細は「Sum of the Partsの定義および算出方法（2021年3月31日時点）」を参照

自己株式の取得

最大
2.5兆円



・ 最大2.5兆円：2020年3月13日の取締役会で決議された自己株式の取得枠(最大5,000億円)と、2020年3月23日に発表した4.5兆円プログラム内で言及され2020年5月15日、2020年6月25日および2020年7月30日の取締役会で決議された自己株式の取得枠 (最大2兆円)の合計

自己株式の取得

最大
2.5兆円

取得済
2.5兆円
(平均買付価格6,815円)

2.5兆円の 自己株式を消却へ

- ・ 取得済(2.5兆円)：2021年5月12日付プレスリリース「2020年7月30日の取締役会決議に基づく自己株式の取得状況及び取得の終了並びに自己株式の消却株数に関するお知らせ」に掲載されている2020年3月16日から2021年5月12日までの自己株式の取得総額の合計
- ・ 2.5兆円の自己株式を消却へ：2021年5月12日付プレスリリース「自己株式の消却に関するお知らせ」で言及された2021年4月1日から7月30日までに取得した自己株式の全部と同数の株式を消却する決議に基づく。なお、2021年4月7日付プレスリリース「2020年7月30日の取締役会決議に基づく自己株式の取得状況に関するお知らせ」に掲載されている2020年3月16日から2021年3月31日までの取得株式数の合計340,880,200株(取得総額の合計2.24兆円)と同数の自己株式を2021年5月11日に消却済(2021年4月28日付プレスリリース「自己株式の消却に関するお知らせ」を参照)
- ・ 自己株式数(2021年5月12日時点)：36,254,119株
- ・ 最大2.5兆円：2020年3月13日の取締役会で決議された自己株式の取得枠(最大5,000億円)と、2020年3月23日に発表した4.5兆円プログラム内で言及され2020年5月15日、2020年6月25日および2020年7月30日の取締役会で決議された自己株式の取得枠(最大2兆円)の合計

..... 9,330円 ('21年3月31日株価)

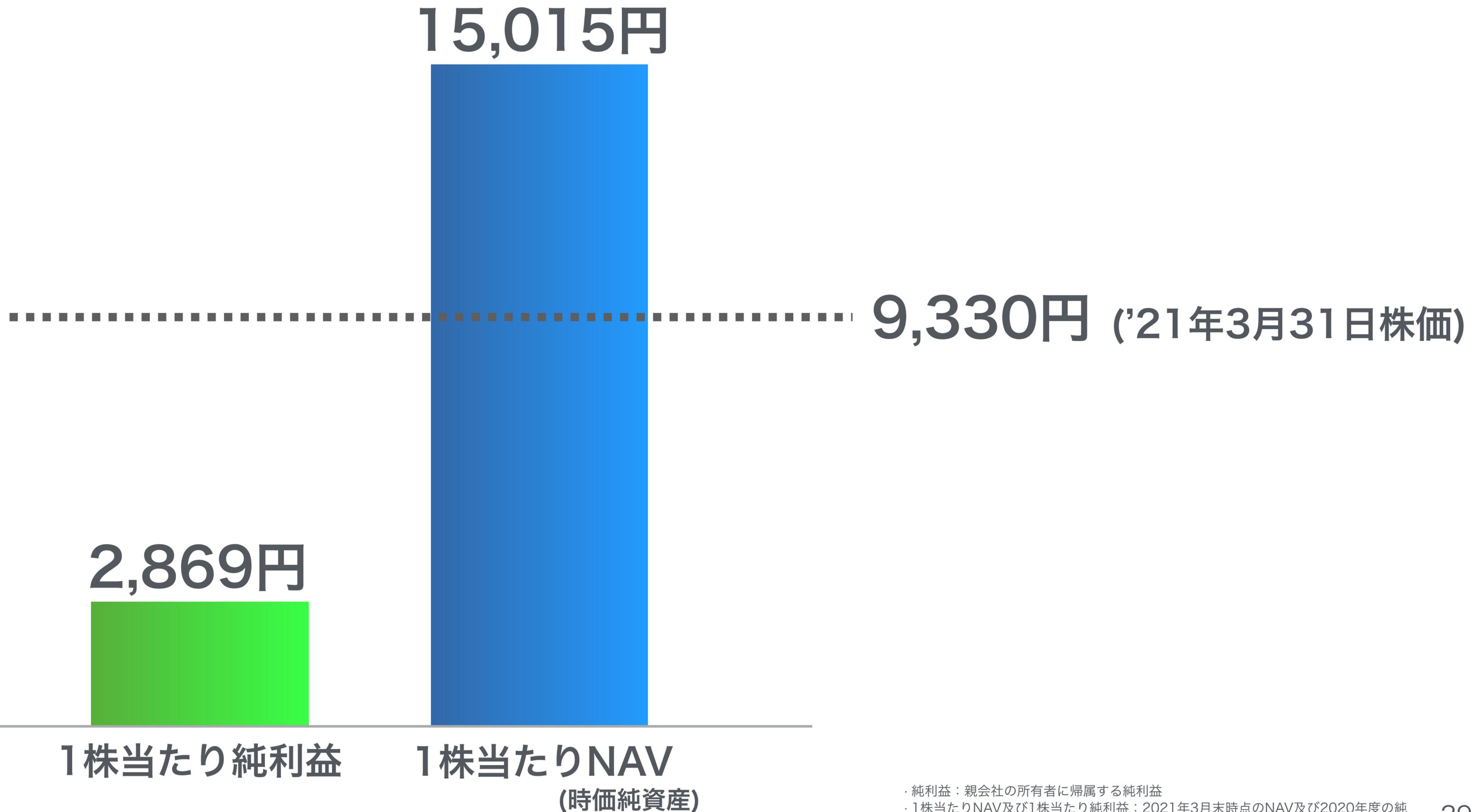
..... 9,330円 ('21年3月31日株価)

2,869円



1株当たり純利益

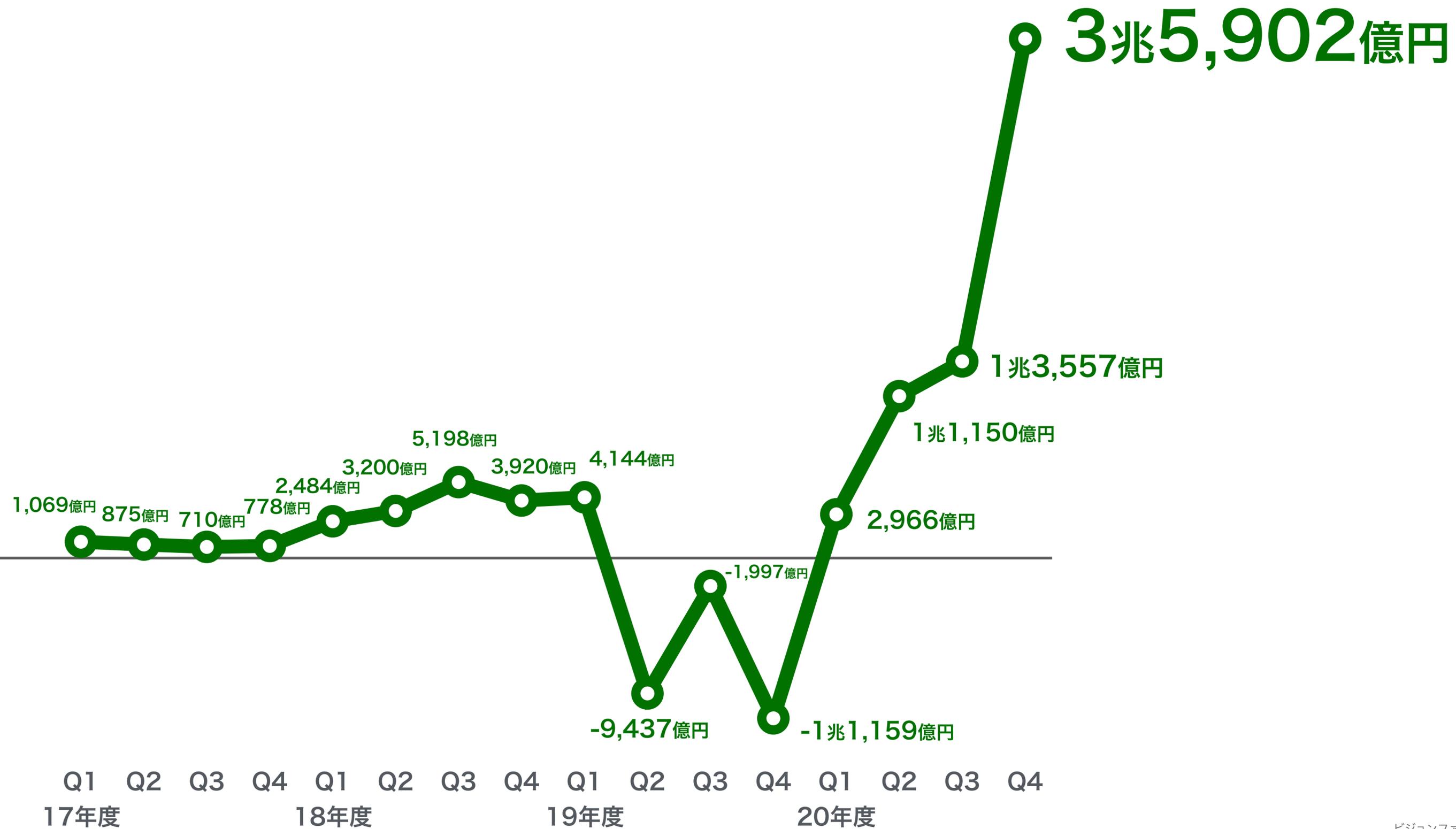
・純利益：親会社の所有者に帰属する純利益
・1株当たりNAV及び1株当たり純利益：2021年3月末時点のNAV及び2020年度の純利益を2021年3月末時点の発行済株式総数(自己株式を除く)で除して算出。



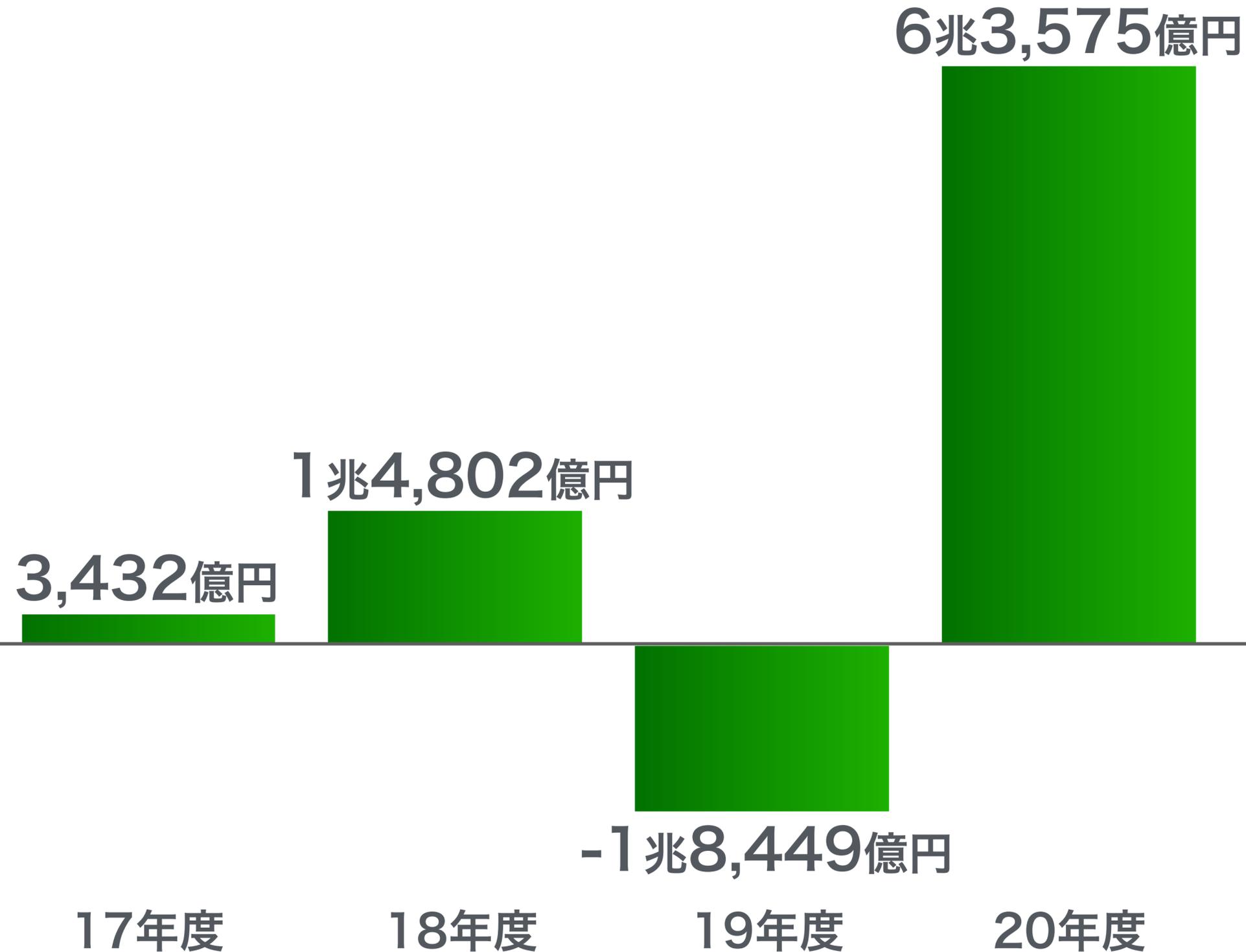
・純利益：親会社の所有者に帰属する純利益
・1株当たりNAV及び1株当たり純利益：2021年3月末時点のNAV及び2020年度の純利益を2021年3月末時点の発行済株式総数(自己株式を除く)で除して算出。

SVFの状況

ビジョンファンド事業 投資損益 (四半期)



ビジョンファンド事業 投資損益 (12ヶ月累計)



Coupang

(\$28,039mil.)
3兆1,041億円

(\$2,729mil.)
3,021億円

投資額^{*1}

(18年9月, 12月, 19年3月, 6月)^{*2}

時価(グロス)

(21年3月31日時点)

21年3月11日上場

SVF1投資先

coupang

韓国No.1
Eコマースカンパニー

10.3倍



*1 投資額：SVF1の投資額を記載

*2 SBGからSVF1への移管以降の投資時期を記載 (2015年5月にSBGから初回投資、2018年9月にSBGからSVF1へ移管、2018年12月・2019年3月・2019年6月にSVF1から追加投資)

10.3倍：Gross multiples of invested capital。時価(グロス)を投資額で除して算出
1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

(\$1,175mil.)
1,301億円



(\$490mil.)
542億円



投資額

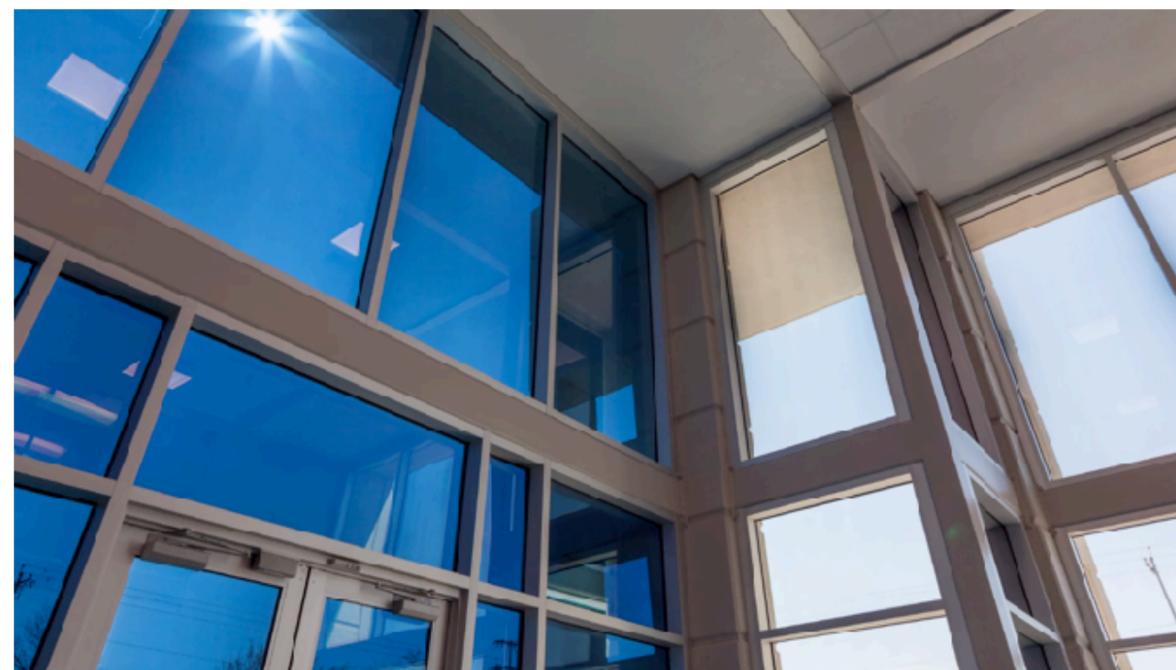
(18年11月, 12月, 19年1月, 21年3月)

時価(グロス)

(21年3月31日時点)

最先端ビル向けの
スマートガラスを提供

0.4倍



*2021年3月8日にCF Finance Acquisition Corp. IIとの合併が完了し、
2021年3月9日よりナスダックにてView普通株式の取引開始
0.4倍 : Gross multiples of invested capital。時価(グロス)を投資額で除して算出
1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

Compass

21年4月1日上場

SVF1投資先

COMPASS

(\$2,042mil.)
2,261億円

(\$1,082mil.)
1,198億円

米国最大級
住宅取引仲介プラットフォーム

1.9倍



投資額

(18年1月, 3月, 5月, 10月,
19年7月, 21年3月)

時価(グロス)

(21年5月11日時点)

1.9倍 : Gross multiples of invested capital。時価(グロス)を投資額で除して算出
Compassは2021年3月末時点で未上場だったため、2021年3月末時点ではなく
SBGの決算発表時点で最も直近(2021年5月11日時点)の投資成果を掲載
1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

Zymergen

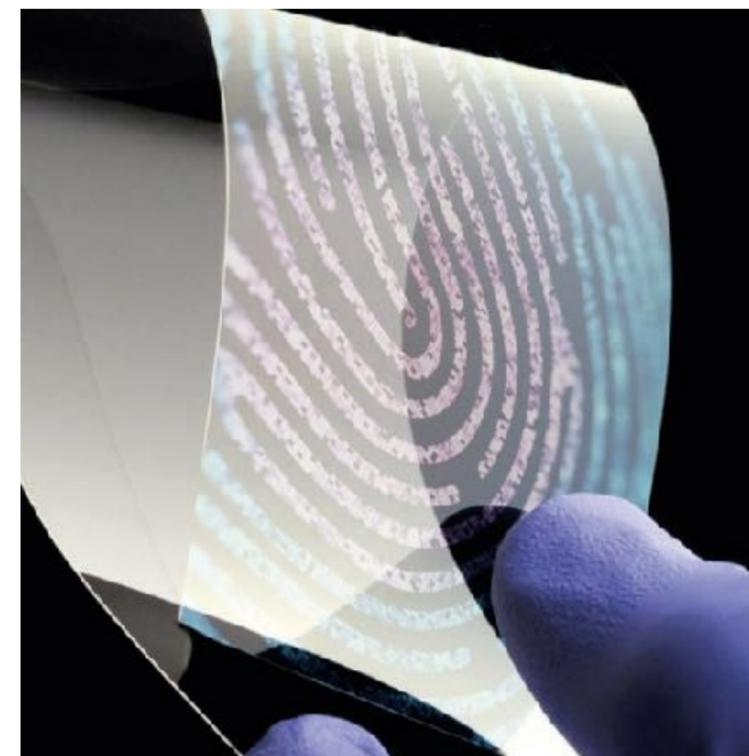
SVF1 投資先



21年4月22日上場

AIを活用した 新素材開発

2.3倍



(\$910mil.)
1,007億円

(\$404mil.)
447億円

投資額

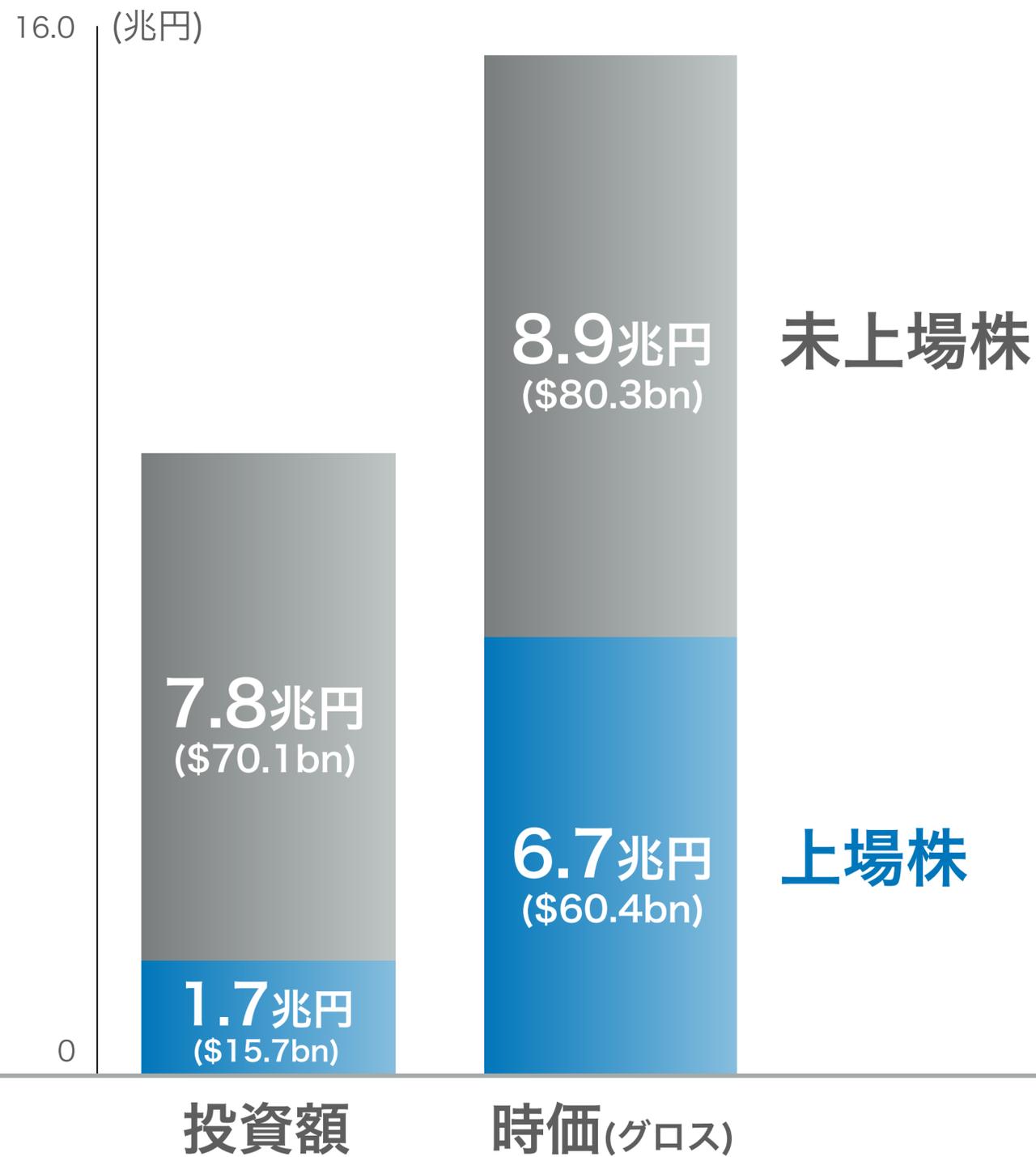
(18年11月, 12月, 20年7月, 11月)

時価(グロス)

(21年5月11日時点)

2.3倍 : Gross multiples of invested capital. 時価(グロス)を投資額で除して算出
Zymergenは2021年3月末時点で未上場だったため、2021年3月末時点ではなく
SBGの決算発表時点で最も直近(2021年5月11日時点)の投資成果を掲載
1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

SVF1 上場投資 ('21年3月末時点)



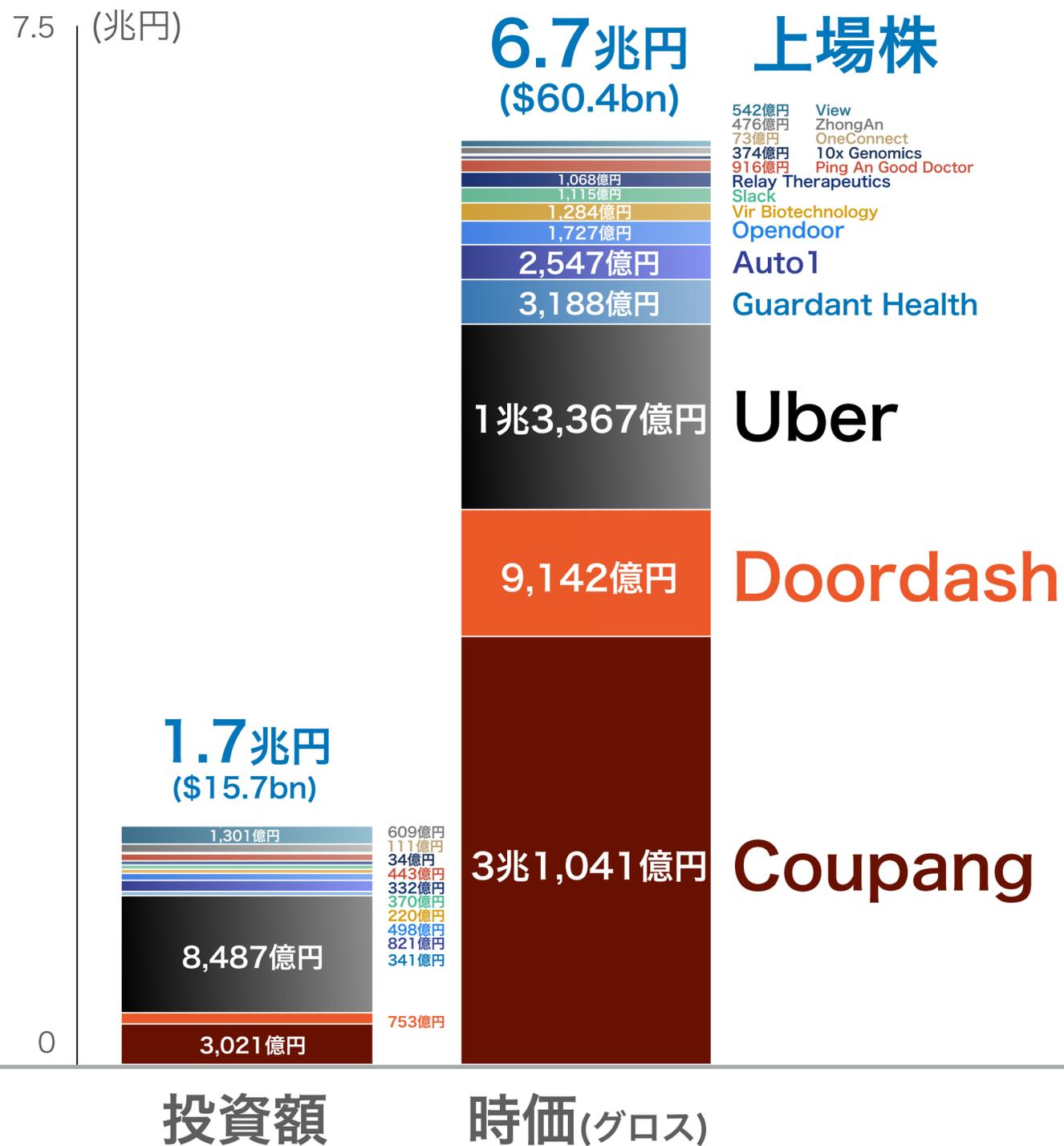
SVF2 上場投資 ('21年3月末時点)



1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算
 上場株：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄、全持分売却済の投資を含む
 未上場株：全持分売却済の投資等を含む
 詳細は「ビジョンファンド1 上場投資 ('21年3月末時点)」を参照

1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算
 上場株：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄
 詳細は「ビジョンファンド2 上場投資 ('21年3月末時点)」を参照

SVF1 上場投資 ('21年3月末時点)



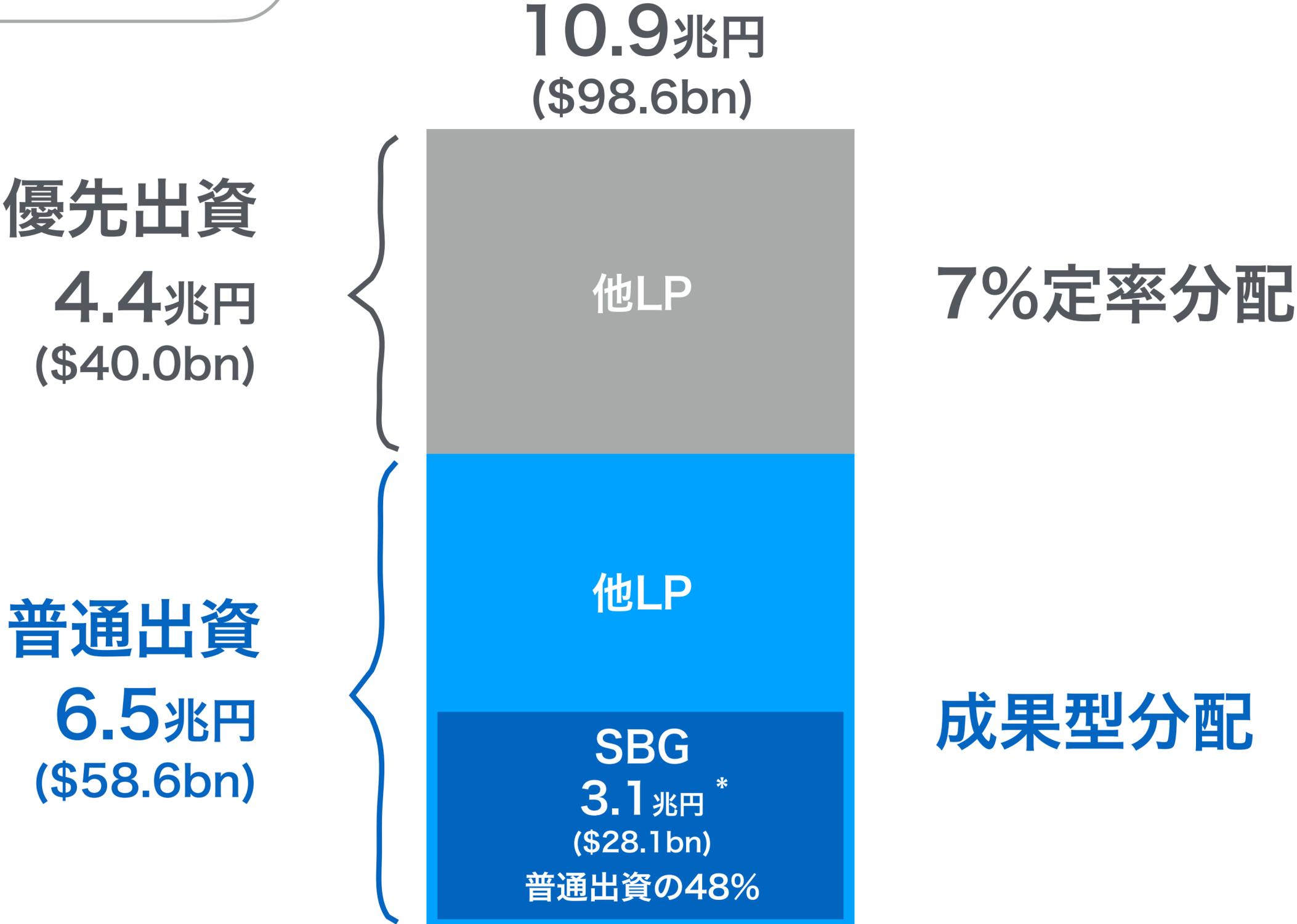
SVF2 上場投資 ('21年3月末時点)



1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算
上場株：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄、全持分売却済の投資を含む
詳細は「ビジョンファンド1 上場投資 ('21年3月末時点)」を参照

1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算
上場株：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄
詳細は「ビジョンファンド2 上場投資 ('21年3月末時点)」を参照

SVF1の資本構成



*SVF1に関連するインセンティブ・スキームに係る出資コミットメントを除く

2021年5月11日時点

1ドル= 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

SoftBank Vision Fund 1 (2021年3月末)

(ファンド全体)

普通出資IRR

30%

優先出資IRR

7%

ブレンドIRR

22%

<公正価値の評価プロセス>

SBIA は四半期ごとに英国の金融行為規制機構(FCA: Financial Conduct Authority)が発行したオルタナティブ投資ファンドマネージャー指針(AIFMD: Alternative Investment Fund Manager Directive)に準拠してSVF1で実施された投資の公正価値を決定する必要があります。SBIA のポートフォリオ投資評価チームは、ポートフォリオマネジメントのチームとは機能的に独立しており、株式投資と特定の複雑な金融商品の公正価値の算出に際しては、必要に応じて、高度な知識や経験を有する外部の専門家が関与することもあります。これに並行して、SVF1の投資アドバイザーボード(IAB: Investor Advisory Board)が、独立の投資評価者として複数の外部ファームを選任し、半期ごとにSVF1で実施された投資の独立評価を行っています。SBIAのポートフォリオ投資評価チームによる評価結果は、独立の投資評価者のレポートを十分に考慮の上、SBIAの投資評価・財務リスク委員会(VFRC: Valuation and Financial Risk Committee)によるレビューを受け、承認されます。投資評価・財務リスク委員会は SBIA の CEO、CFO、CRO、法務責任者、副CFOと上級投資専門家で構成されています。投資評価・財務リスク委員会によって承認されると、投資評価の結果はSVF1の独立監査人であるデロイトにより財務諸表の一部として監査を受けます。評価結果はSBIA UK Boardに最終承認されます。

<公正価値の評価方法>

SVF1が適用する会計基準はIFRSです。中でも、IFRS13号(公正価値測定)が公正価値の測定について全般的な枠組みを提供しています。また、SVF1はIPEV(International Private Equity and Venture Capital)評価ガイドラインにも準拠しています。IFRSに従い、公正価値測定にあたっては、SBIAは関連する観察可能なインプット(株式市場価格等)を最大限活用し、観察不能なインプットの利用を最小限にしつつ、十分なデータが入手可能となる適切な評価技法を状況に応じて採用しています。活発に取引が行われている市場で公開している会社については、取引相場価格を調整することなく公正価値測定に使用します。未公開会社はマーケットアプローチとインカムアプローチが広く評価技法として使用されています。マーケットアプローチは、類似公開企業比準法や、類似業種比準法、市場価格法などのことです。インカムアプローチは、DCF法としても知られており、予想将来キャッシュフローの現在価値を計算して事業価値を算出することです。直近の取引価格は、秩序だった取引の結果であれば、一般的には取引日の公正価値を表しています。直近取引法を適用する場合、新規外部投資参加者、投資家の専門性のレベル、取引の規模など、関連する要素を考慮に入れます。さらに、投資について優先劣後などの内容を考慮しています。すなわち、優先株式は劣後株式より価値があります。

<投資成績の定義>

普通出資IRR(LP Net Equity IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での普通出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びSVF1の純資産価値を元に算出されています。

優先出資IRR(LP Net Preferred Equity IRR)とは、諸経費が支払われた後の優先出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での優先出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額、SVF1の純資産価値及び引当済かつ未払いの優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)を元に算出されています。

ブレンドIRR(LP Net Blended IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分及び優先出資持分を組み合わせた正味の内部収益率を指します。2021年3月31日時点でのリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びSVF1の純資産価値を元に算出されています。なお、これは、Preferred Equity Coupon(分配済み未払い含む)を反映したものです。

"Equity"IRRは例示を目的としたものであり、SVF1全体の投資成績の一部しか表していません。加えて、優先出資持分に対するコミットメントは反映されておらず(これはSVF1全体の投資成績に大きな影響を与えるものであり、より低い成績となる可能性があります)、いずれのリミテッド・パートナーの投資成績を表すものではありません。個別の投資実績及び資金拠出・分配のタイミングに応じて、リミテッド・パートナー毎に投資成績は異なります。SVF1はこれまでの運営期間が限られており、それゆえ投資成績はここに示されている通りにならない可能性があります、未実現の投資が実現した場合のリターンはここに示された投資成績と大きく異なる可能性があります。

SVF1の投資成績は直近でSVF1が一括でSBGから取得した投資案件の成績を含めています。したがって、ここに示された投資成績は未実現である投資先の評価に基づくものを含めており、将来の成績を表すものではありません。SBGは今後類似する資産の一括でのSVF1への引き渡しを行う義務はありません。

過去の投資成績は将来の業績を示唆するものではありません。

SoftBank Vision Fund 1 (2021年3月末) (SBG (LP) + 成功報酬)

普通出資IRR

39%

<公正価値の評価プロセス>

SBIA は四半期ごとに英国の金融行為規制機構(FCA: Financial Conduct Authority)が発行したオルタナティブ投資ファンドマネージャー指針(AIFMD: Alternative Investment Fund Manager Directive)に準拠してSVF1で実施された投資の公正価値を決定する必要があります。SBIA のポートフォリオ投資評価チームは、ポートフォリオマネジメントのチームとは機能的に独立しており、株式投資と特定の複雑な金融商品の公正価値の算出に際しては、必要に応じて、高度な知識や経験を有する外部の専門家が関与することもあります。これに並行して、SVF1の投資アドバイザーボード(IAB: Investor Advisory Board)が、独立の投資評価者として複数の外部ファームを選任し、半期ごとにSVF1で実施された投資の独立評価を行っています。SBIAのポートフォリオ投資評価チームによる評価結果は、独立の投資評価者のレポートを十分に考慮の上、SBIAの投資評価・財務リスク委員会(VFRC: Valuation and Financial Risk Committee)によるレビューを受け、承認されます。投資評価・財務リスク委員会は SBIA の CEO、CFO、CRO、法務責任者、副CFOと上級投資専門家で構成されています。投資評価・財務リスク委員会によって承認されると、投資評価の結果はSVF1の独立監査人であるデロイトにより財務諸表の一部として監査を受けます。評価結果はSBIA UK Boardに最終承認されます。

<公正価値の評価方法>

SVF1が適用する会計基準はIFRSです。中でも、IFRS13号(公正価値測定)が公正価値の測定について一般的な枠組みを提供しています。また、SVF1はIPEV(International Private Equity and Venture Capital)評価ガイドラインにも準拠しています。IFRSに従い、公正価値測定にあたっては、SBIAは関連する観察可能なインプット(株式市場価格等)を最大限活用し、観察不能なインプットの利用を最小限にしつつ、十分なデータが入手可能となる適切な評価技法を状況に応じて採用しています。活発に取引が行われている市場で公開している会社については、取引相場価格を調整することなく公正価値測定に使用します。未公開会社はマーケットアプローチとインカムアプローチが広く評価技法として使用されています。マーケットアプローチは、類似公開企業比準法や、類似業種比準法、市場価格法などのことです。インカムアプローチは、DCF法としても知られており、予想将来キャッシュフローの現在価値を計算して事業価値を算出することです。直近の取引価格は、秩序だった取引の結果であれば、一般的には取引日の公正価値を表しています。直近取引法を適用する場合、新規外部投資参加者、投資家の専門性のレベル、取引の規模など、関連する要素を考慮に入れます。さらに、投資について優先劣後などの内容を考慮しています。すなわち、優先株式は劣後株式より価値があります。

<投資成績の定義>

普通出資IRR(LP Net Equity IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での普通出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びSVF1の純資産価値を元に算出されています。

普通出資IRR(Net Equity IRR (SBG (LP)+成功報酬))は、マネージャーとしての成功報酬（支払済み、未払い含む）の影響を調整した、SBGの普通出資持分に係る内部収益率（計算はLP Net Equity IRRと同様）を表しています。

"Equity"IRRは例示を目的としたものであり、SVF1全体の投資成績の一部しか表していません。加えて、優先出資持分に対するコミットメントは反映されておらず(これはSVF1全体の投資成績に大きな影響を与えるものであり、より低い成績となる可能性があります)、いずれのリミテッド・パートナーの投資成績を表すものではありません。個別の投資実績及び資金拠出・分配のタイミングに応じて、リミテッド・パートナー毎に投資成績は異なります。SVF1はこれまでの運営期間が限られており、それゆえ投資成績はここに示されている通りにならない可能性があり、未実現の投資が実現した場合のリターンはここに示された投資成績と大きく異なる可能性があります。

SVF1の投資成績は直近でSVF1が一括でSBGから取得した投資案件の成績を含めています。したがって、ここに示された投資成績は未実現である投資先の評価に基づくものを含めており、将来の成績を表すものではありません。SBGは今後類似する資産の一括でのSVF1への引き渡しを行う義務はありません。

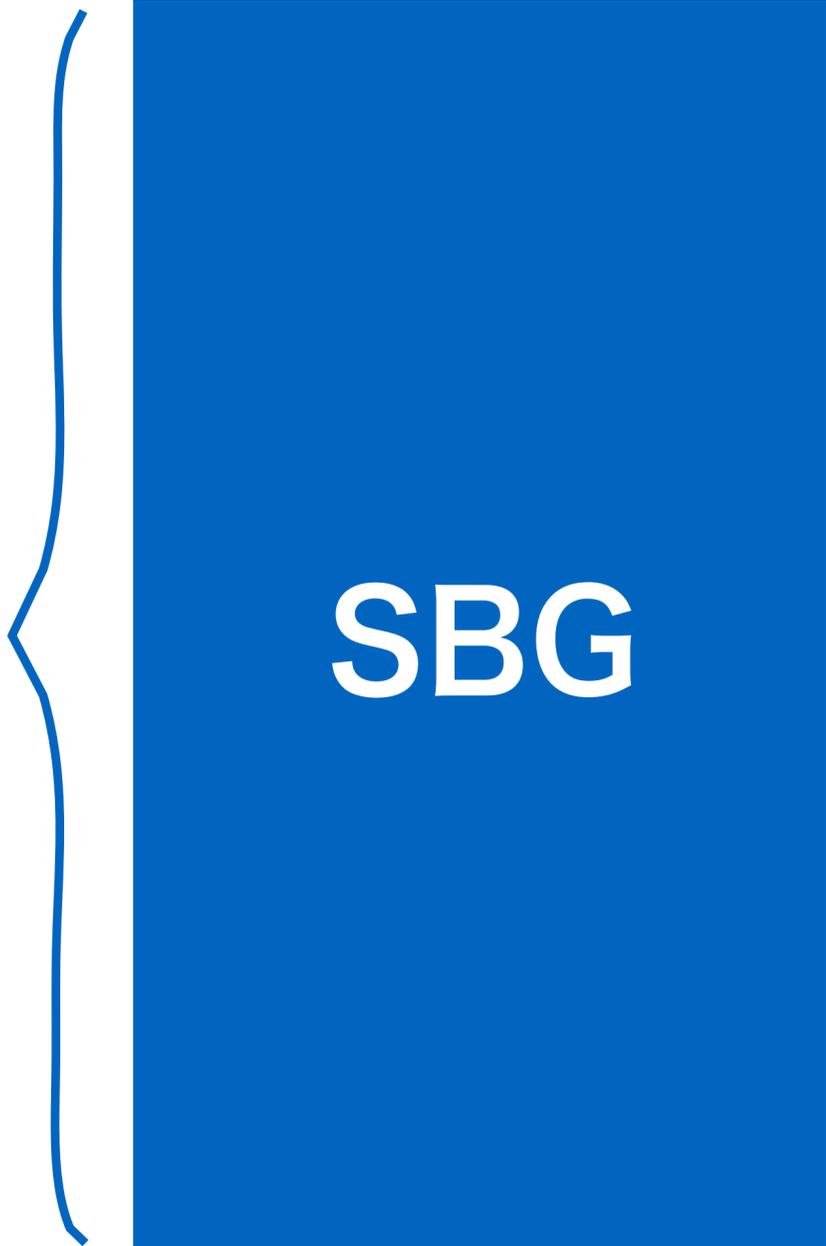
投資期間終了前に売却した投資案件に係る成功報酬は、全額支払いが行われており、クローバック条項の対象となります。

過去の投資成績は将来の業績を示唆するものではありません。

SVF2の資本構成

3.3兆円
(\$30.0bn)

普通出資



LPは
SBGのみ

SoftBank Vision Fund 2 (2021年3月末) (SBG (LP) + 成功報酬)

普通出資IRR

119%

<公正価値の評価プロセス>

SBIA は四半期ごとに英国の金融行為規制機構(FCA: Financial Conduct Authority)が発行したオルタナティブ投資ファンドマネージャー指針(AIFMD: Alternative Investment Fund Manager Directive)に準拠してSVF2で実施された投資の公正価値を決定する必要があります。SBIA のポートフォリオ投資評価チームは、ポートフォリオマネジメントのチームとは機能的に独立しており、株式投資と特定の複雑な金融商品の公正価値の算出に際しては、必要に応じて、高度な知識や経験を有する外部の専門家が関与することもあります。SBIAのポートフォリオ投資評価チームによる評価結果は、SBIAの投資評価・財務リスク委員会(VFRC: Valuation and Financial Risk Committee)によるレビューを受け、承認されます。投資評価・財務リスク委員会は SBIA の CEO、CFO、CRO、法務責任者、副CFOと上級投資専門家で構成されています。投資評価・財務リスク委員会によって承認されると、投資評価の結果はSVF2の独立監査人であるデロイトにより財務諸表の一部として監査を受けます。評価結果はSBIA UK Boardに最終承認されます。

<公正価値の評価方法>

SVF2が適用する会計基準はIFRSです。中でも、IFRS13号(公正価値測定)が公正価値の測定について全般的な枠組みを提供しています。また、SVF2はIPEV(International Private Equity and Venture Capital)評価ガイドラインにも準拠しています。IFRSに従い、公正価値測定にあたっては、SBIAは関連する観察可能なインプット(株式市場価格等)を最大限活用し、観察不能なインプットの利用を最小限にしつつ、十分なデータが入手可能となる適切な評価技法を状況に応じて採用しています。活発に取引が行われている市場で公開している会社については、取引相場価格を調整することなく公正価値測定に使用します。未公開会社はマーケットアプローチとインカムアプローチが広く評価技法として使用されています。マーケットアプローチは、類似公開企業比準法や、類似業種比準法、市場価格法などのことです。インカムアプローチは、DCF法としても知られており、予想将来キャッシュフローの現在価値を計算して事業価値を算出することです。直近の取引価格は、秩序だった取引の結果であれば、一般的には取引日の公正価値を表しています。直近取引法を適用する場合、新規外部投資参加者、投資家の専門性のレベル、取引の規模など、関連する要素を考慮に入れます。さらに、投資について優先劣後などの内容を考慮しています。すなわち、優先株式は劣後株式より価値があります。

<投資成績の定義>

普通出資IRR(LP Net Equity IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での普通出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びSVF2の純資産価値を元に算出されています。**普通出資IRR(Net Equity IRR (SBG (LP)+成功報酬))**は、マネージャーとしての成功報酬（支払済み、未払い含む）の影響を調整した、SBGの普通出資持分に係る内部収益率（計算はLP Net Equity IRRと同様）を表しています。2021年3月31日時点でのSVF2の出資コミットメントは普通出資持分のみで構成されており、SBGが唯一のリミテッド・パートナーとなります。

SVF2はこれまでの運営期間が限られており、それゆえ投資成績はここに示されている通りにならない可能性があります。未実現の投資が実現した場合のリターンはここに示された投資成績と大きく異なる可能性があります。

SVF2の投資成績は直近でSVF2が一括でSBGから取得した投資案件の成績を含めています。したがって、ここに示された投資成績は未実現である投資先の評価に基づくものを含めており、将来の成績を表すものではありません。SBGは今後類似する資産の一括でのSVF2への引き渡しを行う義務はありません。

過去の投資成績は将来の業績を示唆するものではありません。

SoftBank Vision Fund 1+2 (2021年3月末) (SBG (LP) + 成功報酬)

普通出資IRR

43%

<公正価値の評価プロセス>

SBIA は四半期ごとに英国の金融行為規制機構(FCA: Financial Conduct Authority)が発行したオルタナティブ投資ファンドマネージャー指針(AIFMD: Alternative Investment Fund Manager Directive)に準拠してSVF1およびSVF2(以下併せて「ファンド」)で実施された投資の公正価値を決定する必要があります。SBIA のポートフォリオ投資評価チームは、ポートフォリオマネジメントのチームとは機能的に独立しており、株式投資と特定の複雑な金融商品の公正価値の算出に際しては、必要に応じて、高度な知識や経験を有する外部の専門家が関与することもあります。SVF1では、これに並行して、SVF1の投資アドバイザーボード(IAB: Investor Advisory Board)が、独立の投資評価者として複数の外部ファームを選任し、半期ごとにSVF1で実施された投資の独立評価を行っています。SBIAのポートフォリオ投資評価チームによる評価結果は、独立の投資評価者のレポートを十分に考慮の上、SBIAの投資評価・財務リスク委員会(VFRC: Valuation and Financial Risk Committee)によるレビューを受け、承認されます。投資評価・財務リスク委員会は SBIA の CEO、CFO、CRO、法務責任者、副CFOと上級投資専門家で構成されています。投資評価・財務リスク委員会によって承認されると、投資評価の結果はファンドの独立監査人であるデロイトにより財務諸表の一部として監査を受けます。評価結果はSBIA UK Boardに最終承認されます。

<公正価値の評価方法>

ファンドが適用する会計基準はIFRSです。中でも、IFRS13号(公正価値測定)が公正価値の測定について全般的な枠組みを提供しています。また、ファンドはIPEV(International Private Equity and Venture Capital)評価ガイドラインにも準拠しています。IFRSに従い、公正価値測定にあたっては、SBIAは関連する観察可能なインプット(株式市場価格等)を最大限活用し、観察不能なインプットの利用を最小限にしつつ、十分なデータが入手可能となる適切な評価技法を状況に応じて採用しています。活発に取引が行われている市場で公開している会社については、取引相場価格を調整することなく公正価値測定に使用します。未公開会社はマーケットアプローチとインカムアプローチが広く評価技法として使用されています。マーケットアプローチは、類似公開企業比準法や、類似業種比準法、市場価格法などのことです。インカムアプローチは、DCF法としても知られており、予想将来キャッシュフローの現在価値を計算して事業価値を算出することです。直近の取引価格は、秩序だった取引の結果であれば、一般的には取引日の公正価値を表しています。直近取引法を適用する場合、新規外部投資参加者、投資家の専門性のレベル、取引の規模など、関連する要素を考慮に入れます。さらに、投資について優先劣後などの内容を考慮しています。すなわち、優先株式は劣後株式より価値があります。

<投資成績の定義>

SoftBank Vision Fund 1+2 (SBG (LP)+成功報酬)は、SBGによるファンドへの投資開始以来の合算の投資成績を表したものです。(以下に定義)

普通出資IRR(LP Net Equity IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での普通出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びファンドの純資産価値を元に算出されています。

普通出資IRR(Net Equity IRR (SBG (LP)+成功報酬))は、マネージャーとしての成功報酬(支払済み、未払い含む)の影響を調整した、SBGの普通出資持分に係る内部収益率(計算はLP Net Equity IRRと同様)を表しています。

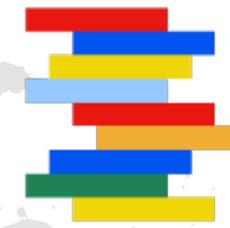
SVF1については、投資期間終了前に売却した投資案件に係る成功報酬は、全額支払いが行われており、クローバック条項の対象となります。2021年3月31日時点でのSVF2の出資コミットメントは普通出資持分のみで構成されており、SBGが唯一のリミテッド・パートナーとなります。

ファンドの投資成績は直近でファンドが一括でSBGから取得した投資案件の成績を含めています。したがって、ここに示された投資成績は未実現である投資先の評価に基づくものを含めており、将来の成績を表すものではありません。SBGは今後類似する資産の一括でのSVF1もしくはSVF2への引き渡しを行う義務はありません。

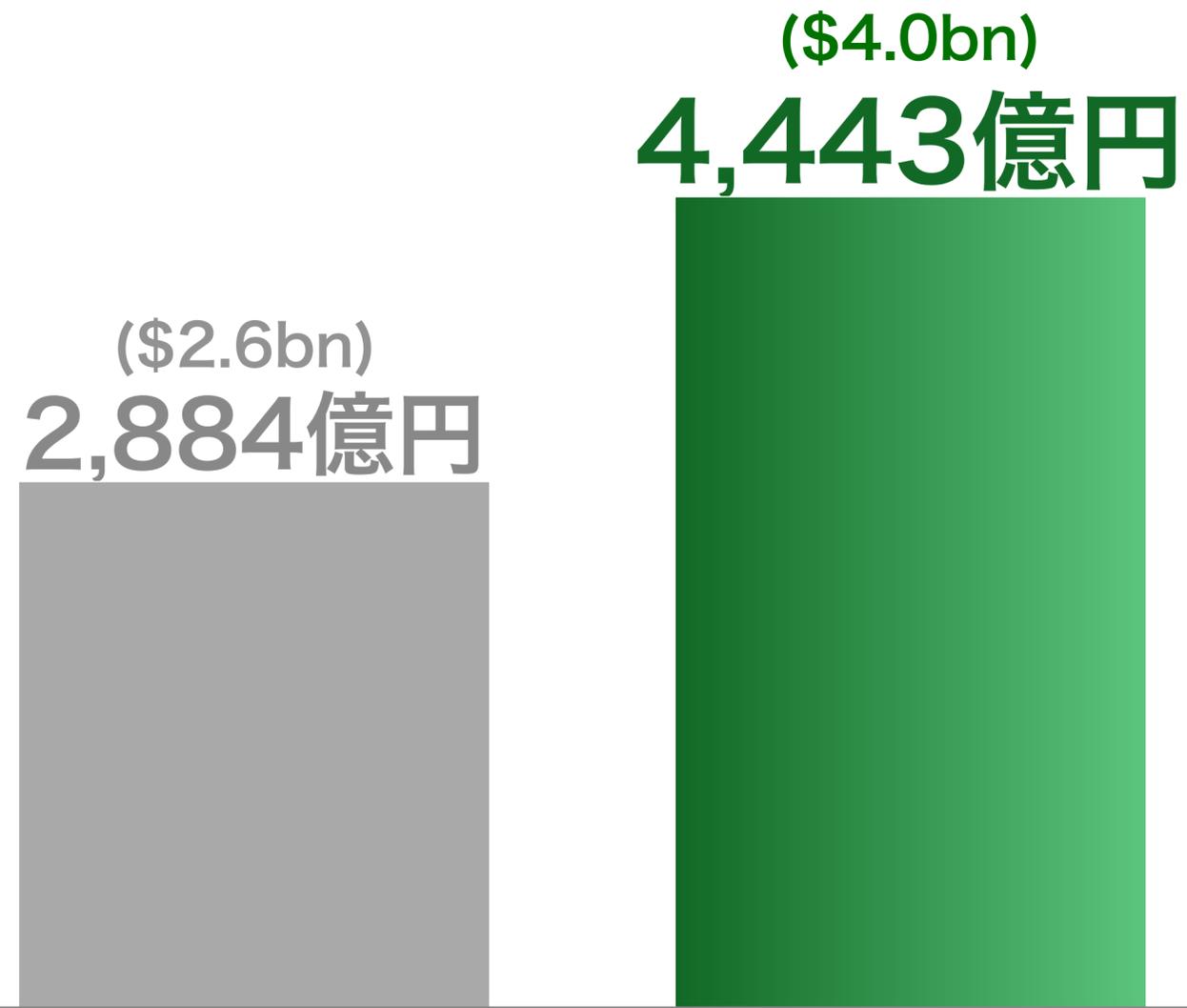
過去の投資成績は将来の業績を示唆するものではありません。

LatAm Fundの状況

ラテンアメリカ・ファンド 累計投資成果



SoftBank
Latin America
Fund



1,559億円増
(ラテンアメリカ・ファンド開始から2021年3月末まで)

投資額

時価(グロス)
(21年3月末時点)

ラテンアメリカ・ファンド開始：2019年10月(Limited Partnership Agreementおよび
Investment Management Agreementの契約締結日を基準として記載)
投資額：ラテンアメリカ・ファンド開始から2021年3月末までの累計投資額
時価(グロス)：2021年3月末時点の公正価値
1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

ユニコーン企業ランキング (ラテンアメリカ)

1		Nubank
2		dLocal
3		Kavak
4		Rappi
5		Wildlife Studios
6		Loft
7		C6 Bank
8		Loggi
9		Creditas
10		VTEX

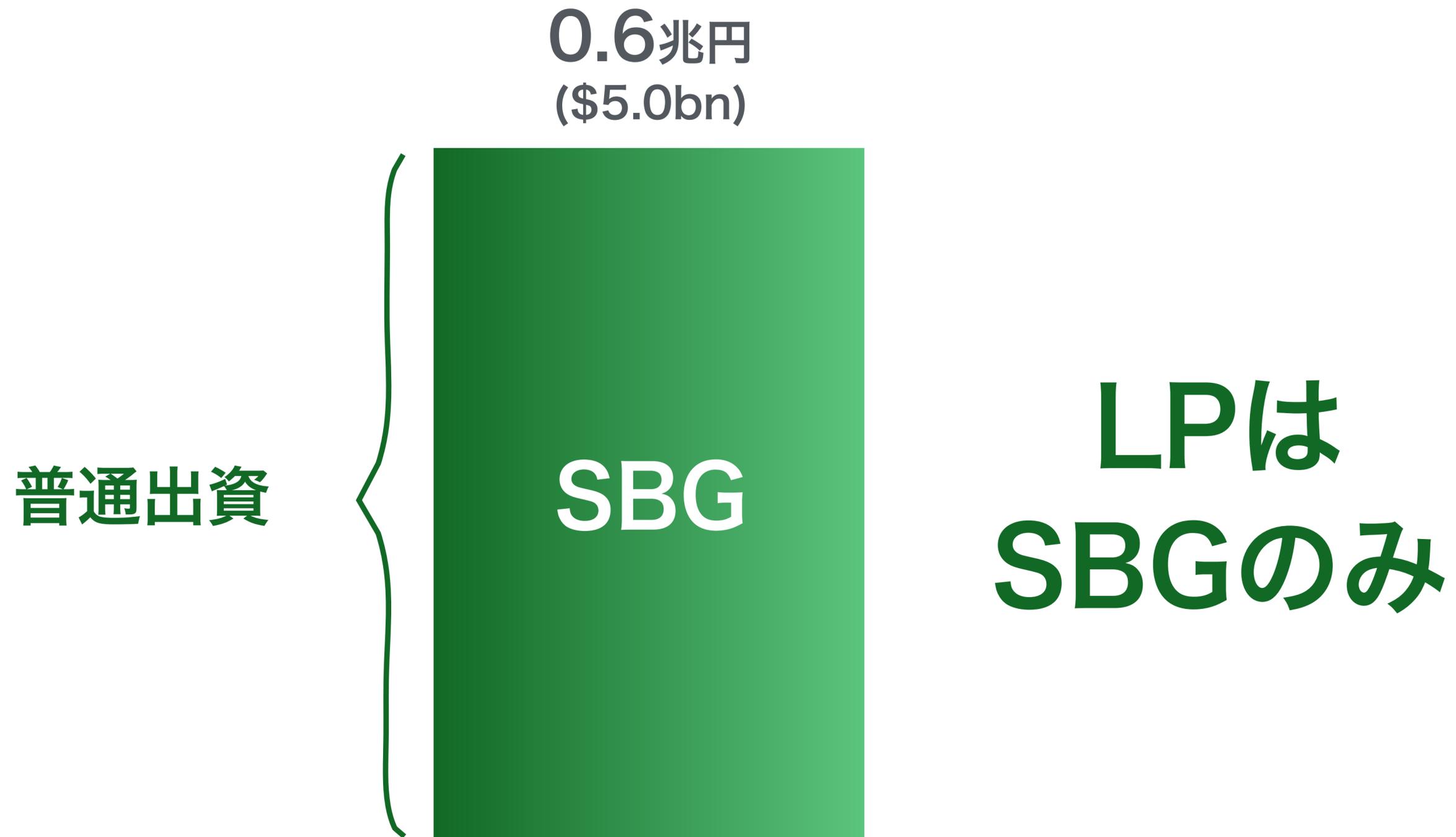
LatAm投資先

10社中
6社が投資先



* ランキングは下記の出所に記載されているバリュエーションの高い順
(出所) CBInsights “The Complete List Of Unicorn Companies” (2021年4月12日時点)
LAVCA “LATIN AMERICA UNICORN LEADERBOARD” (2021年4月12日時点)

ラテンアメリカ・ファンドの資本構成



SoftBank Latin America Fund (2021年3月末)

(SBG (LP) + 成功報酬)

普通出資IRR

62%

<投資成績の定義>
普通出資IRR(LP Net Equity IRR)とは、管理報酬、成功報酬、優先出資持分に係る定率の固定報酬(Preferred Equity Coupon)及びその他の諸経費が支払われた後の普通出資持分に係る内部収益率を指します。2021年3月31日時点での普通出資持分に帰属するリミテッド・パートナーからの資金拠出・分配、投資資金融資枠の実行額、投資関連の純資金調達額及びLatAm Fundの純資産価値を元に算出されています。
普通出資IRR(Net Equity IRR (SBG (LP)+成功報酬))は、マネージャーとしての成功報酬（支払済み、未払い含む）の影響を調整した、SBGの普通出資持分に係る内部収益率（計算はLP Net Equity IRRと同様）を表しています。
“Equity”IRRは例示を目的としたものであり、LatAm Fund全体の投資成績の一部しか表しておらず、いずれのリミテッド・パートナーの投資成績を表すものではありません。個別の投資実績及び資金拠出・分配のタイミングに応じて、リミテッド・パートナー毎に投資成績は異なります。
LatAm Fundはこれまでの運営期間が限られており、それゆえ投資成績はここに示されている通りにならない可能性があり、未実現の投資が実現した場合のリターンはここに示された投資成績と大きく異なる可能性があります。

過去の投資成績は将来の業績を示唆するものではありません。



AI革命は始まったばかり



AI革命の鍵

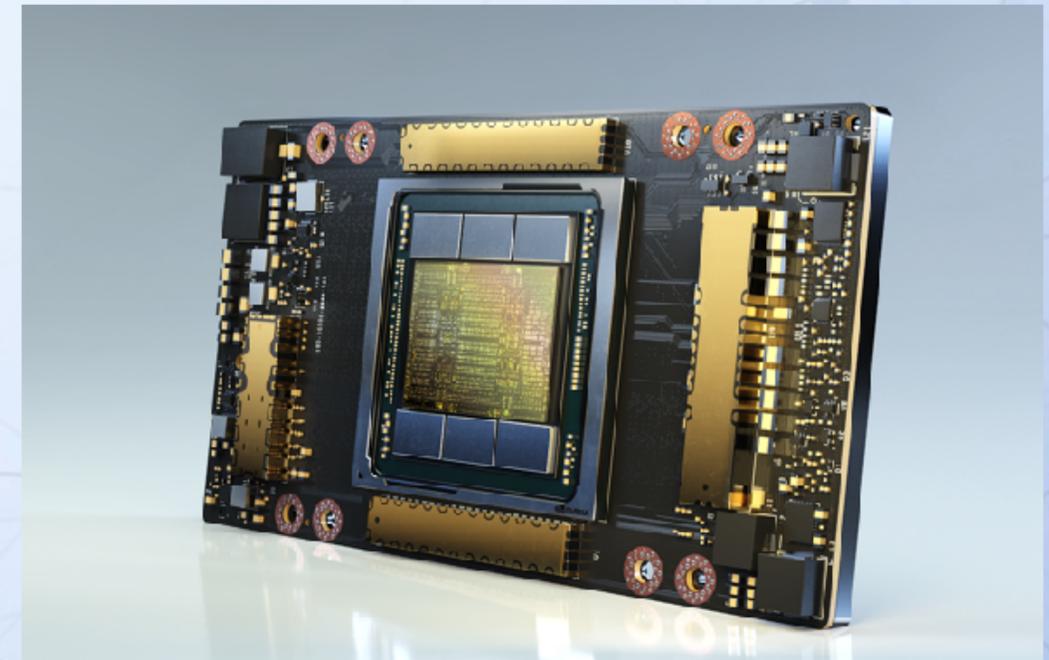
コンピューティングの進化

GPU性能 (ハイパフォーマンスコンピューティングアプリケーションの実行速度)

(2016年の実行速度=1)



5年で
13倍

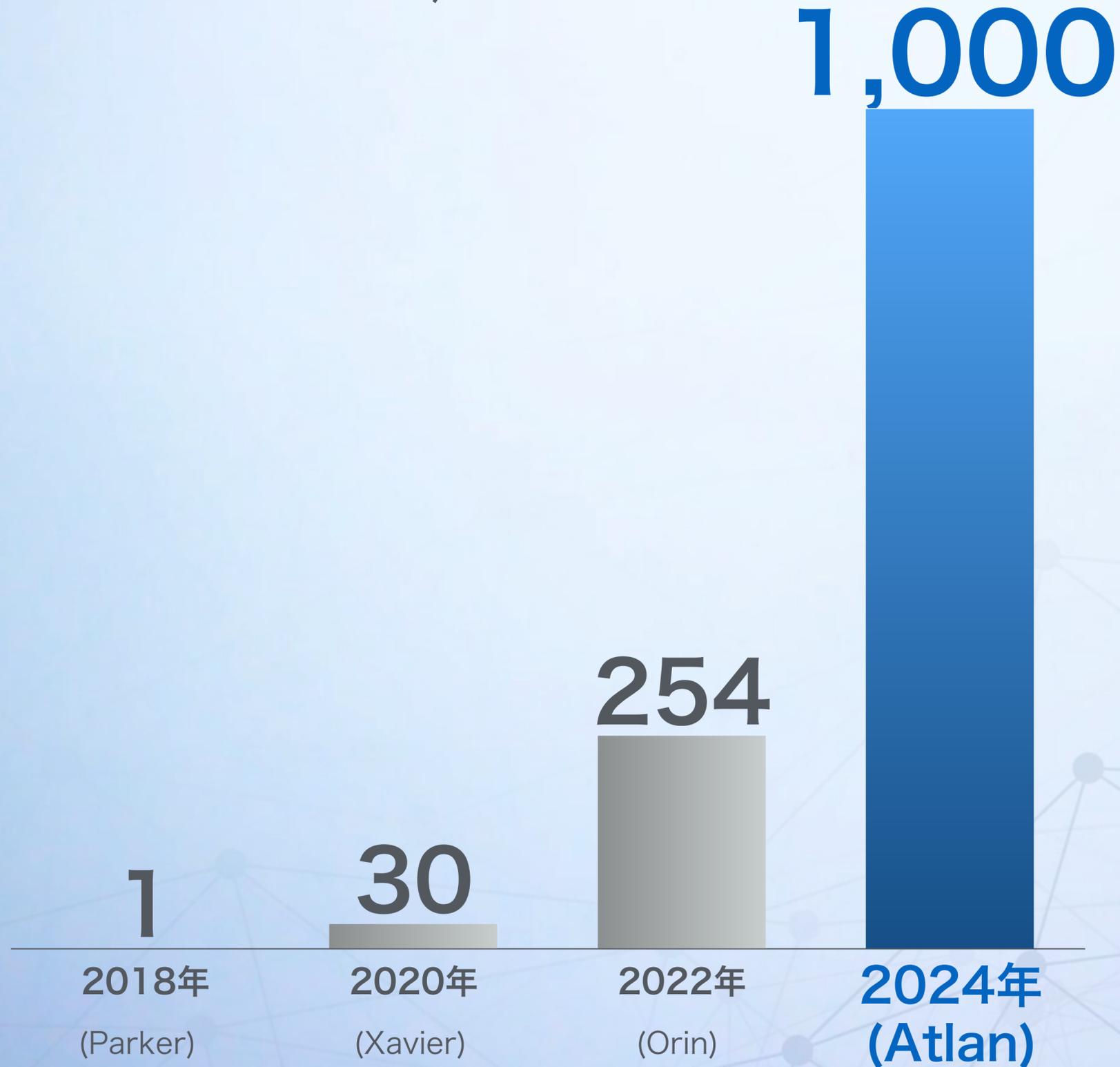


*GPU性能：2016年 NVIDIA P100の実行速度を1として、複数ベンチマークによって測定した実行速度倍率の幾何平均

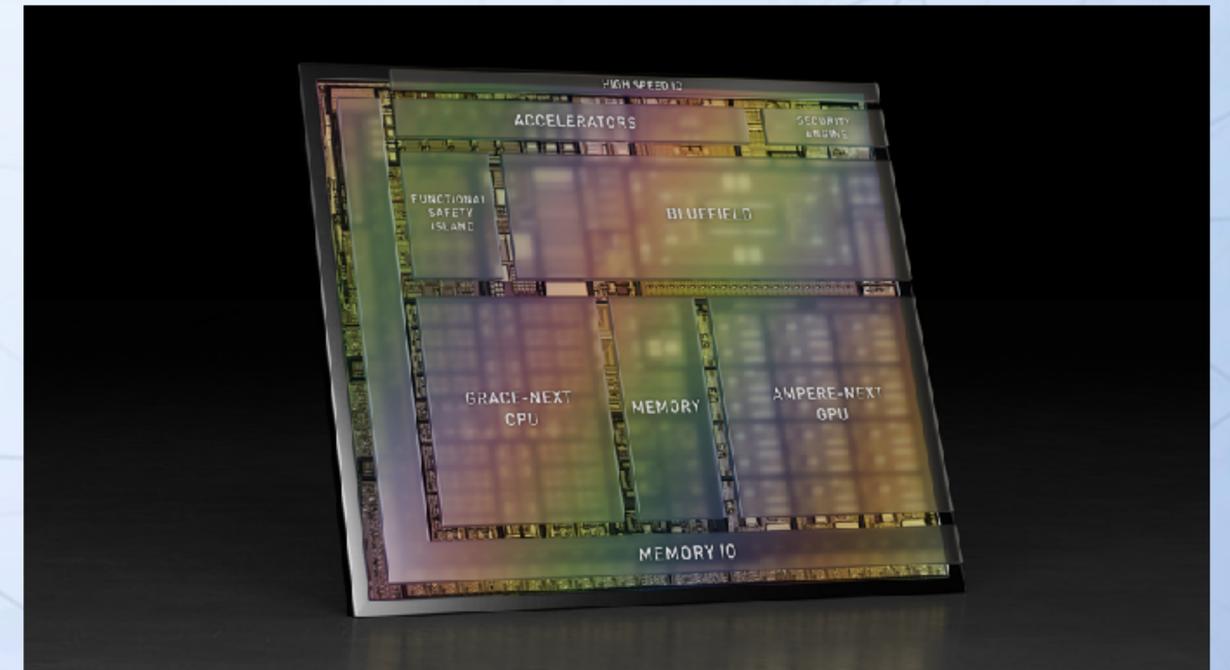
(出所) NVIDIA

自動運転車搭載用チップの処理速度

(2018年の処理速度=1)



6年で
1,000倍へ



学習時間 (1兆個のパラメータをもつモデルのファインチューニング時間)

30日

1/10

3日

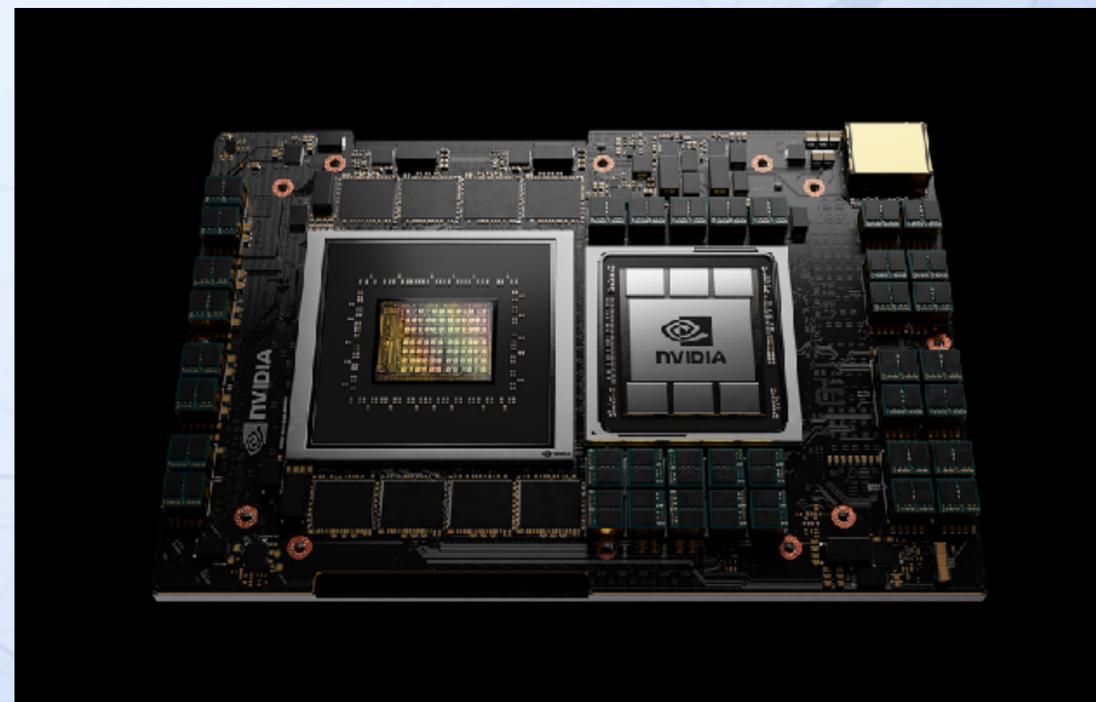
従来 CPU (X86)
+ A100 GPU

Grace CPU
+ A100 GPU



NVIDIA初のデータセンター向け
ArmベースCPU

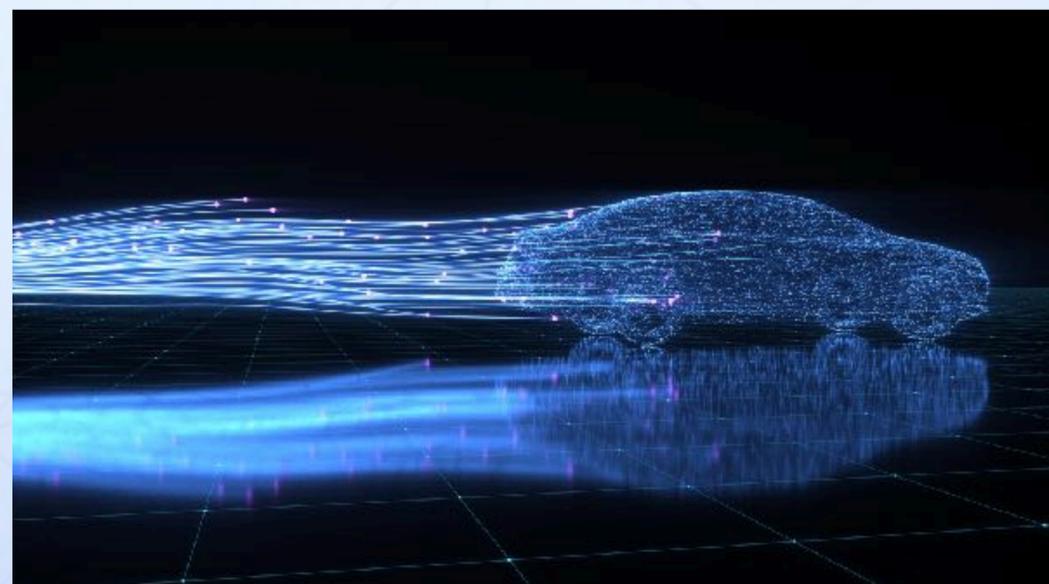
Grace



*学習時間：従来(X86 CPU×16+A100 GPU×64)とGrace(Grace CPU×64+A100 GPU×64)でのモデルファインチューニング時間を比較
(出所) NVIDIA



AIはあらゆる産業を革新



Vision Fund 1, 2 + LatAm Fund

224社 (投資委員会承認済で投資完了前の30社を含む)

SVF1 (92社)

SVF2 (95社)

LatAm (37社)



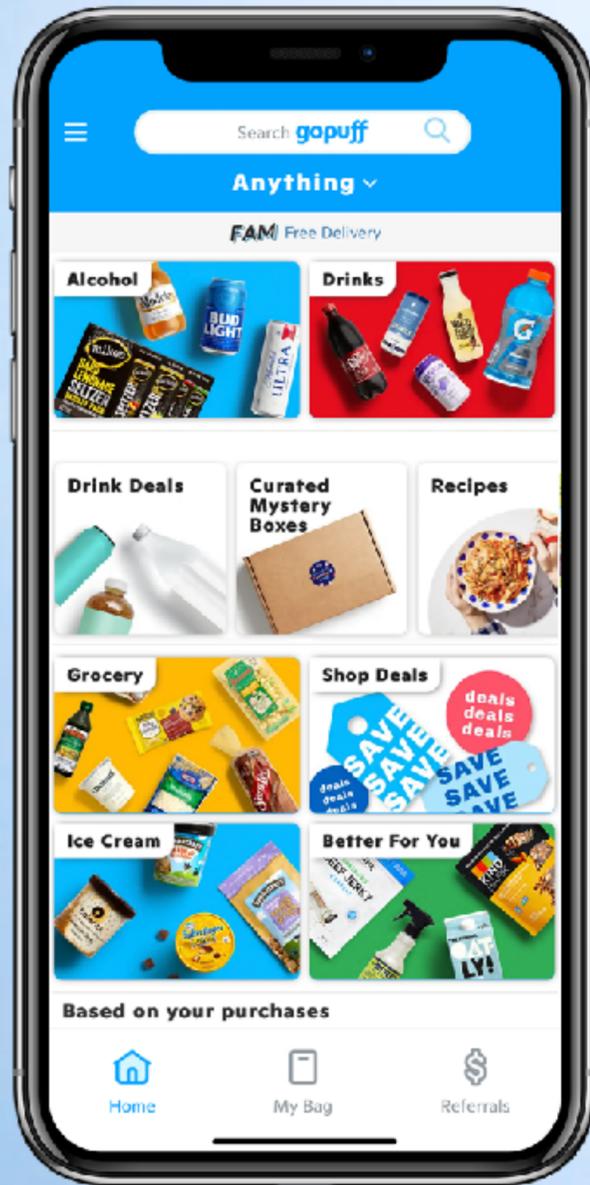
SVF1, SVF2 : SBIAが運営しているファンド
 LatAm Fund : SBLAが運営しているファンド

Vision Fund 1, 2 + LatAm Fund (224社) : 2021年3月31日時点の投資先 (SVF1=JV/関連会社および全持分売却済11社を含む92社、SVF2=44社、LatAm=37社)+2021年4月1日から5月11日の間に投資したSVF2の投資先(21社)+2021年5月11日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(30社)の合計
 SVF2(95社) : 2021年3月31日時点の投資先 (44社)+2021年4月1日から5月11日の間に投資したSVF2の投資先(21社)+2021年5月11日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(30社)の合計
 SVF2 : その他(3社) : Full Truck Alliance、非開示企業(2社)

本スライドに記載された計画は実現することを保証するものではなく、そのような計画はすべて不確実性とリスクを伴います。本スライドに記載されている投資が最終的にSVF2またはSBIAが将来運用するいかなるファンドによって取得されるという保証はありません。

gopuff

AI × デリバリー



商品数：3,000

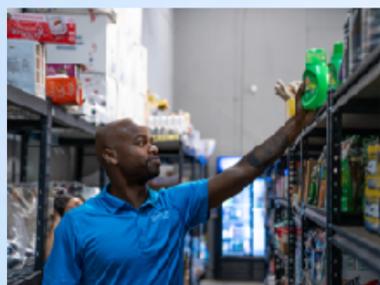
配送：20-25分

送料：\$1.95

月額\$5.95で送料ゼロ

gopuff

配送拠点



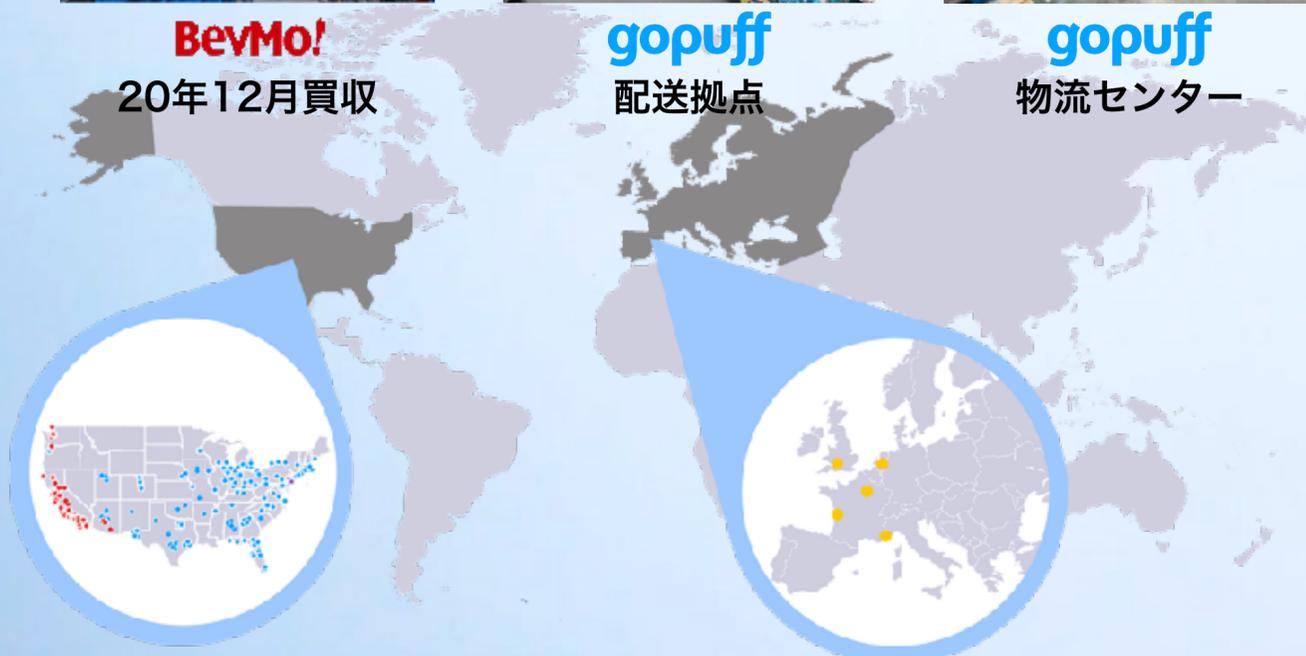
BevMo!
20年12月買収



gopuff
配送拠点

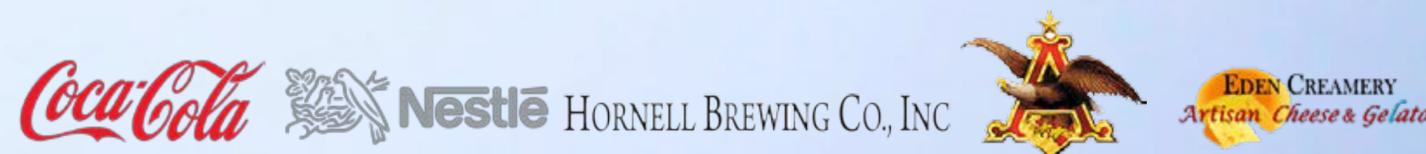


gopuff
物流センター



米国650都市 + グローバルに展開

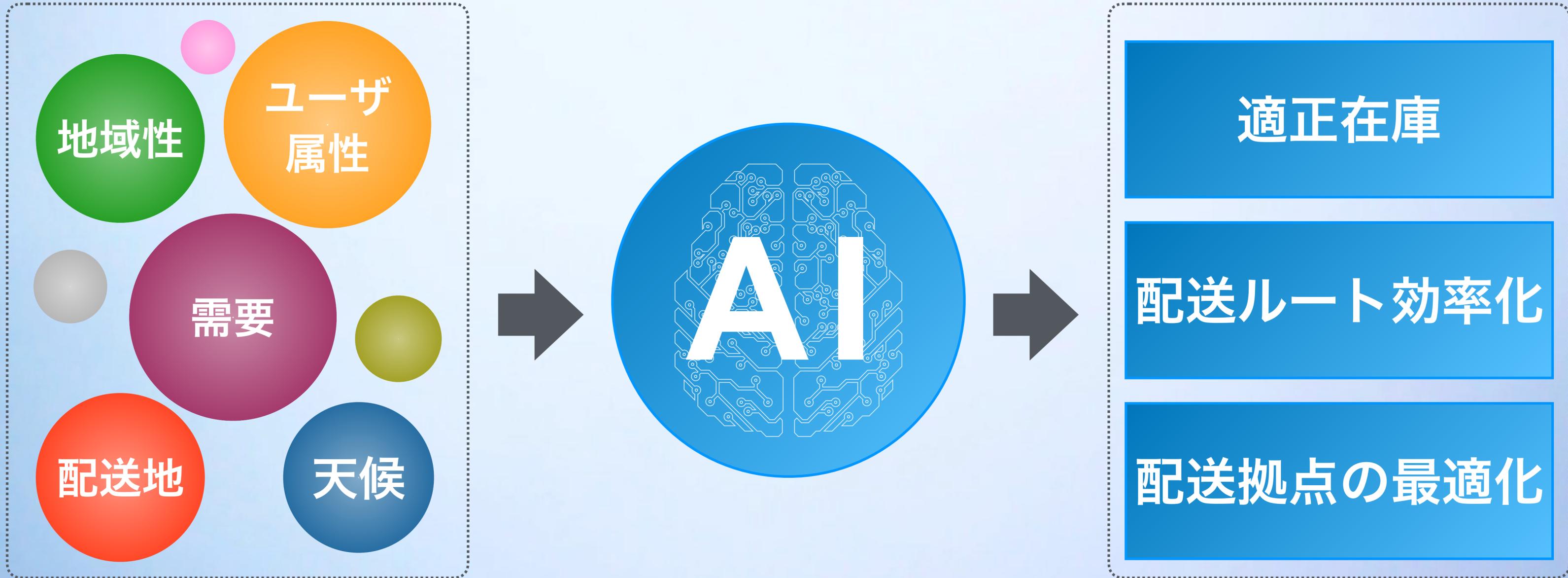
提携ブランド



グローバル企業と連携

日用品をオンデマンドで配達

AI活用



20-25分での配送を実現

better

AI × 住宅ローン

住宅ローンのプロセス

従来

必要書類を複数の銀行に提出

融資担当者との連携

見積結果の比較

借入先の決定

ローン契約の申請

関連保険商品の比較

関連保険への加入

10個以上の
煩雑なプロセス

住宅ローンのプロセス

従来

必要書類を複数の銀行に提出

融資担当者との連携

見積結果の比較

借入先の決定

ローン契約の申請

関連保険商品の比較

関連保険への加入

better

ワンストップの
自動プロセス

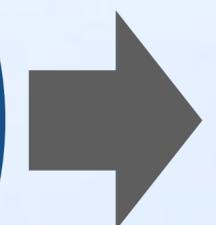
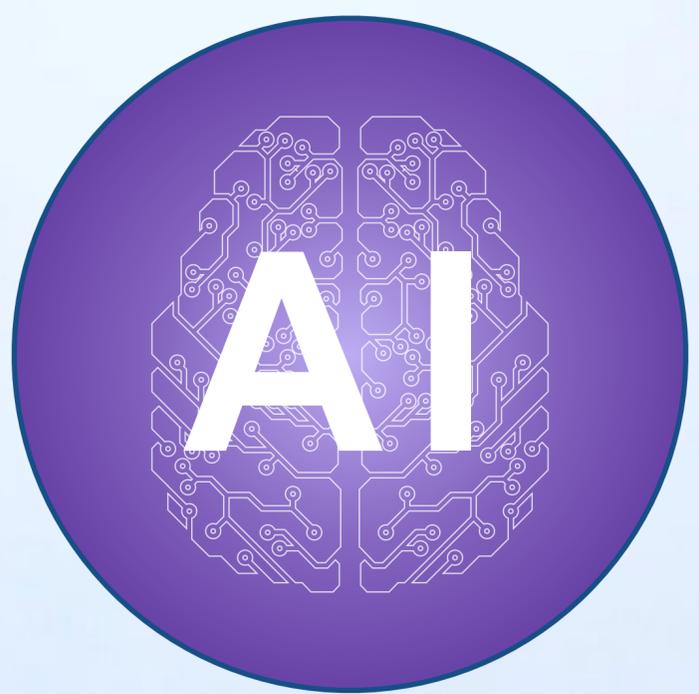
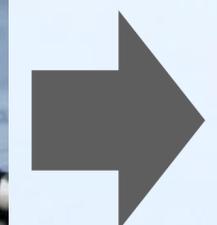
AI活用

顧客データ

基本情報

クレジットスコア

不動産の情報



ローン手続き

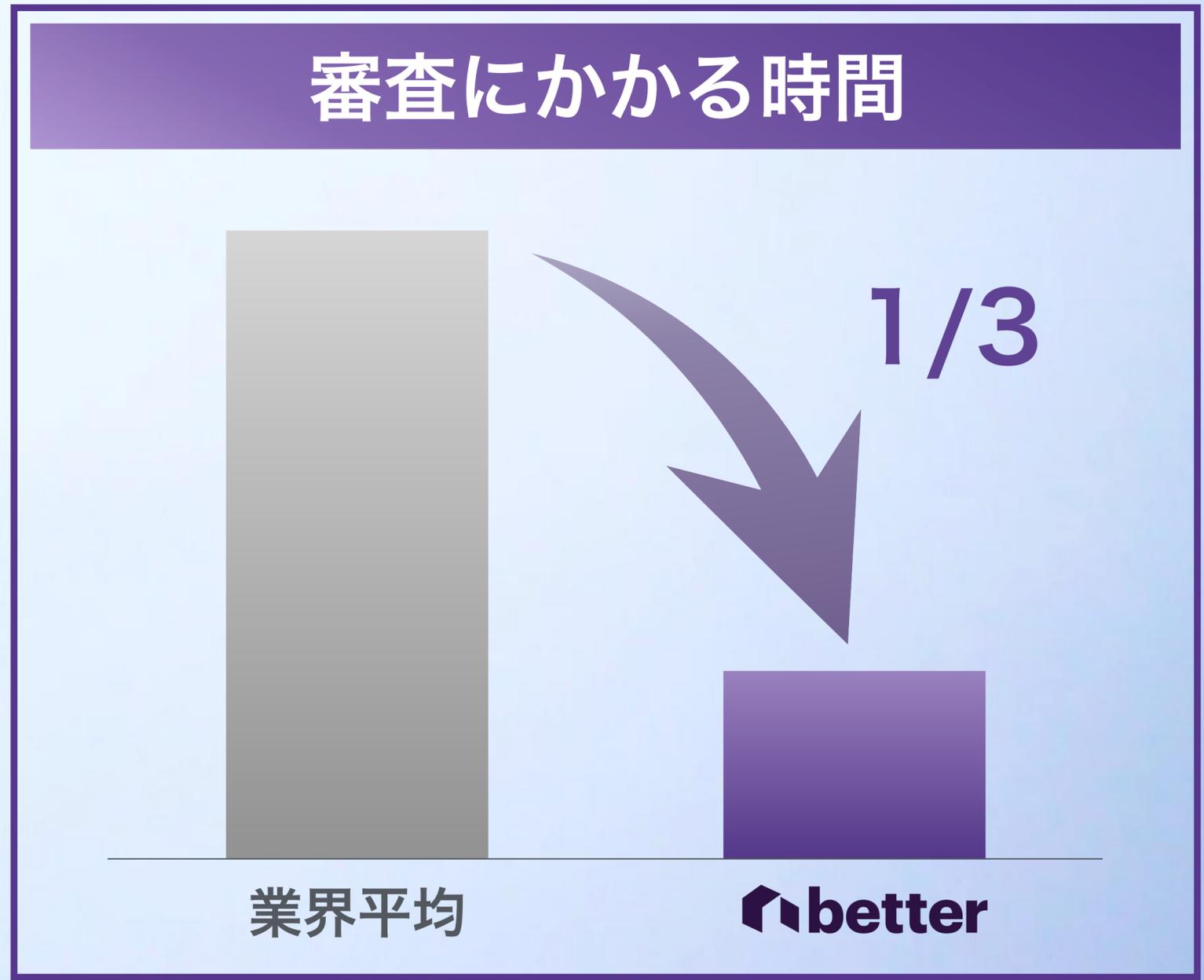
金融機関マッチング

見積の取得

ローン申請

ローン手続きの自動化と効率化を実現

効果



融資にかかる時間を大幅削減

本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

効果

融資獲得数 (月間)

(営業1人あたり)

2.5倍



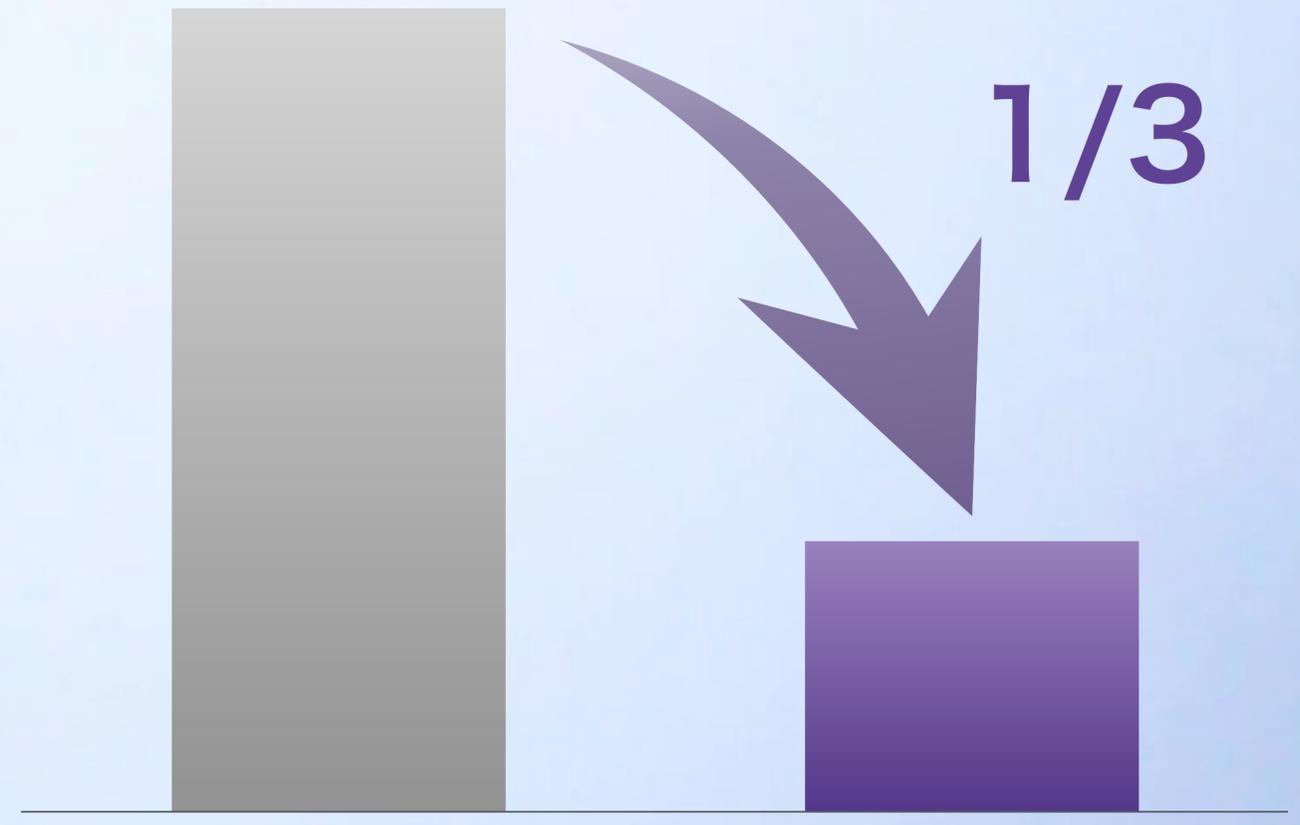
業界平均

better

人件費

(融資1件あたり)

1/3



業界平均

better

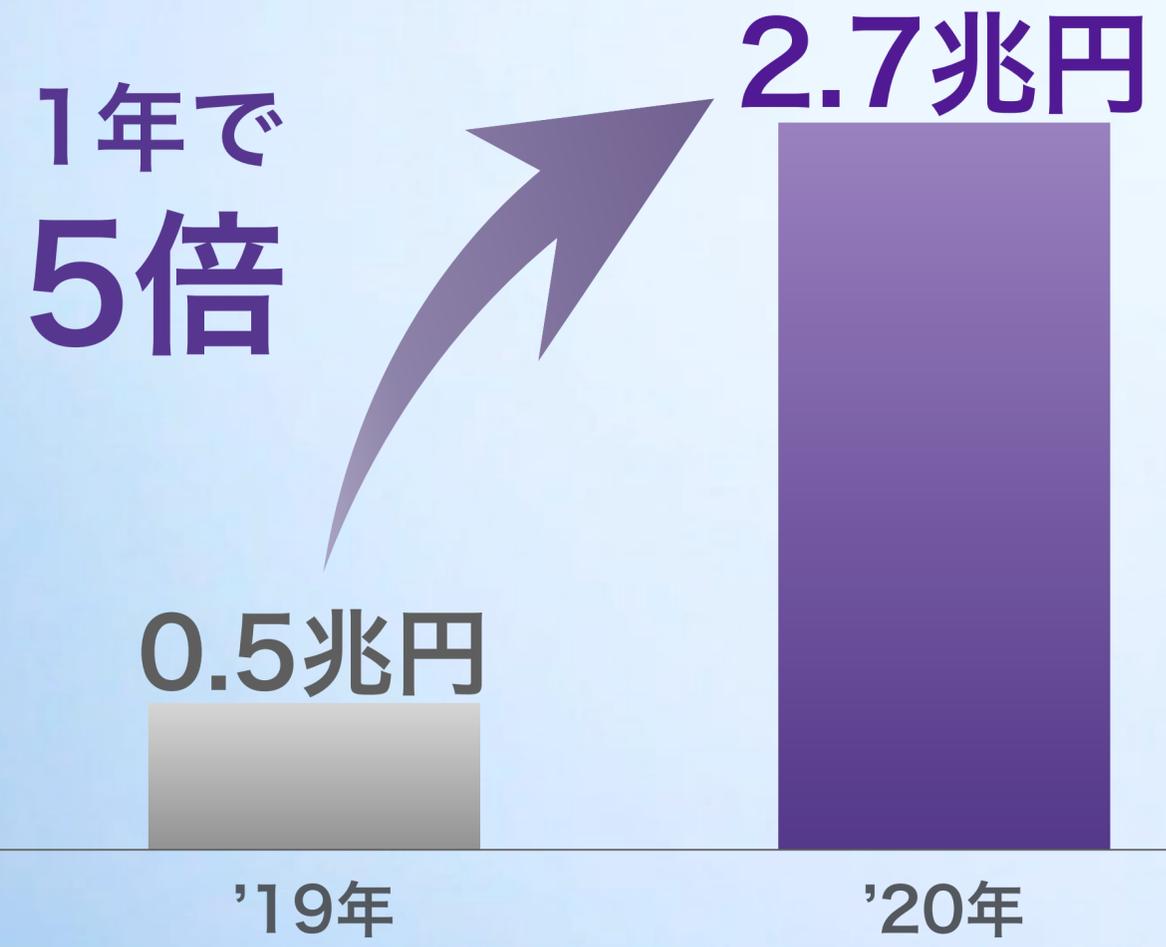
高い生産性を実現

本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

人件費：融資1件あたりの労働コスト(オペレーションコスト、営業コストの合計)
(出所) better

結果

住宅ローン貸出額



売上高



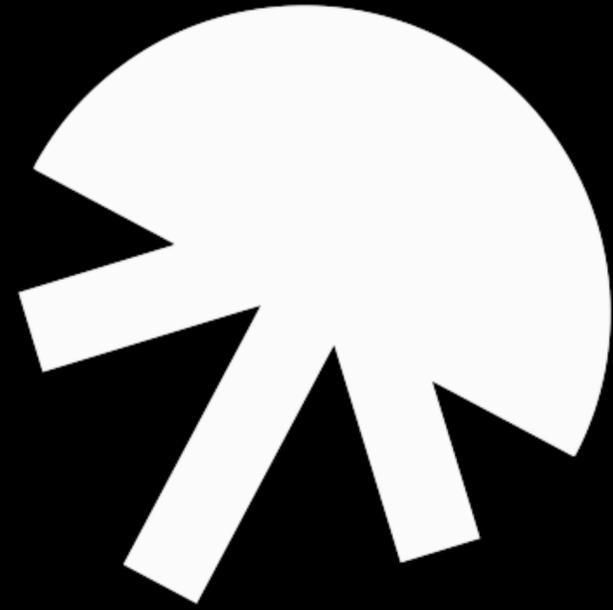
高い成長率

本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。



JELLYSMACK

AI × 動画クリエイター



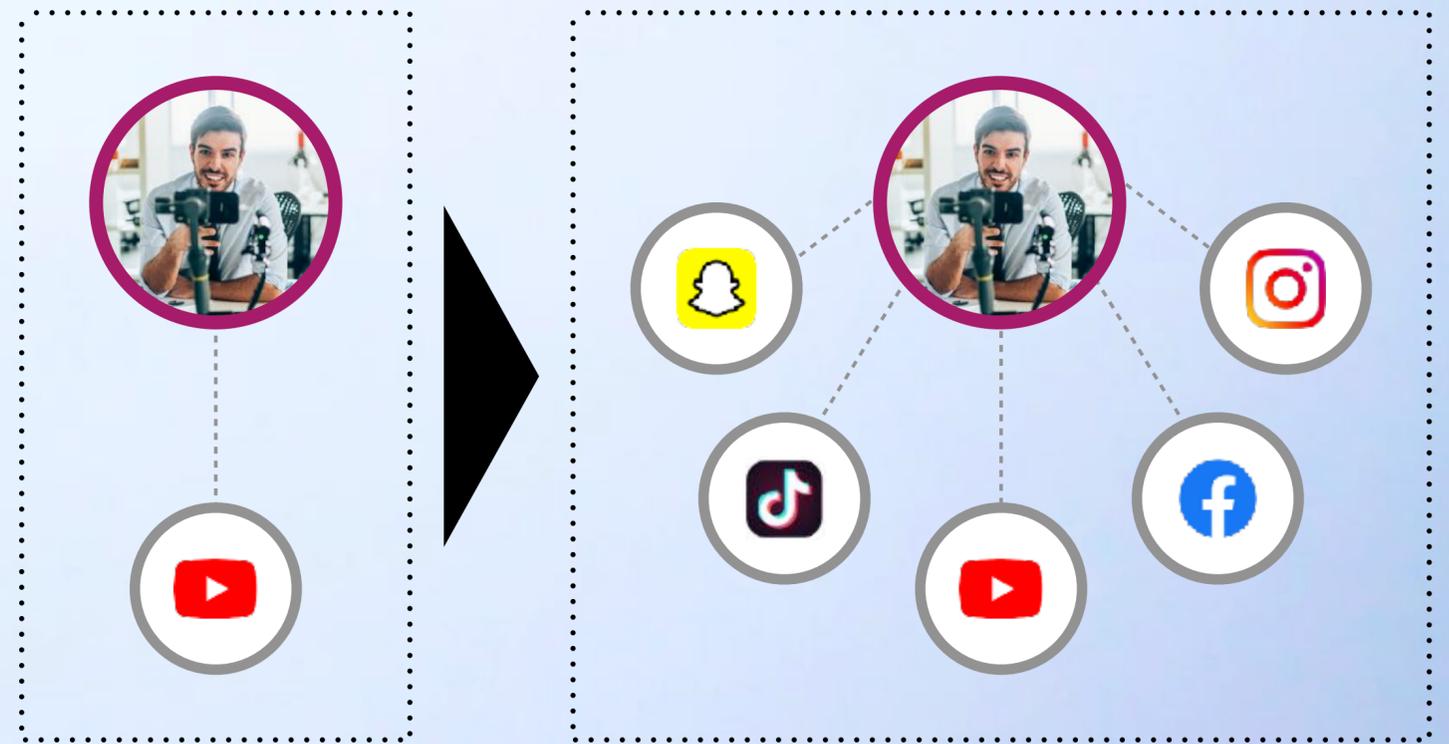
JELLYSMACK



クリエイターの選定



プラットフォームの拡大

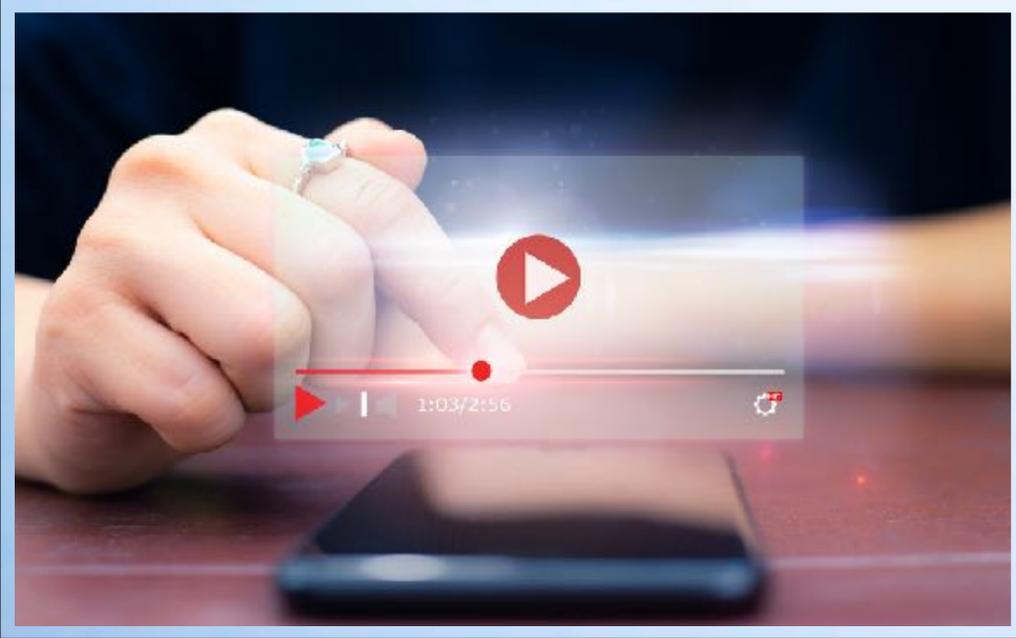


動画クリエイターの収益拡大プラットフォーム

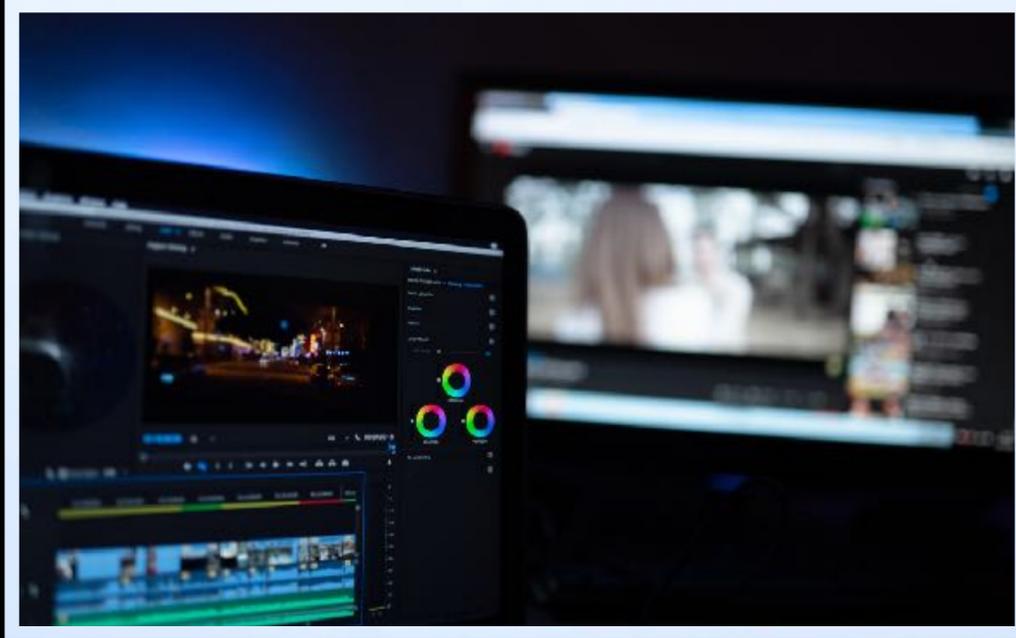
収益拡大 具体例



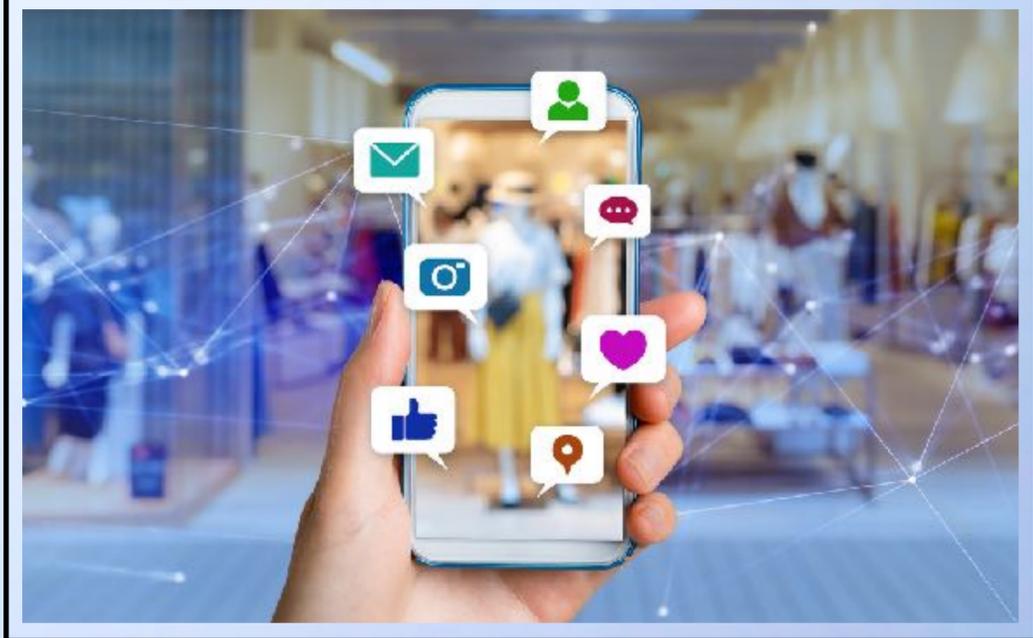
配信時間の短縮
(10分→3分)



サムネイル・字幕
最適化



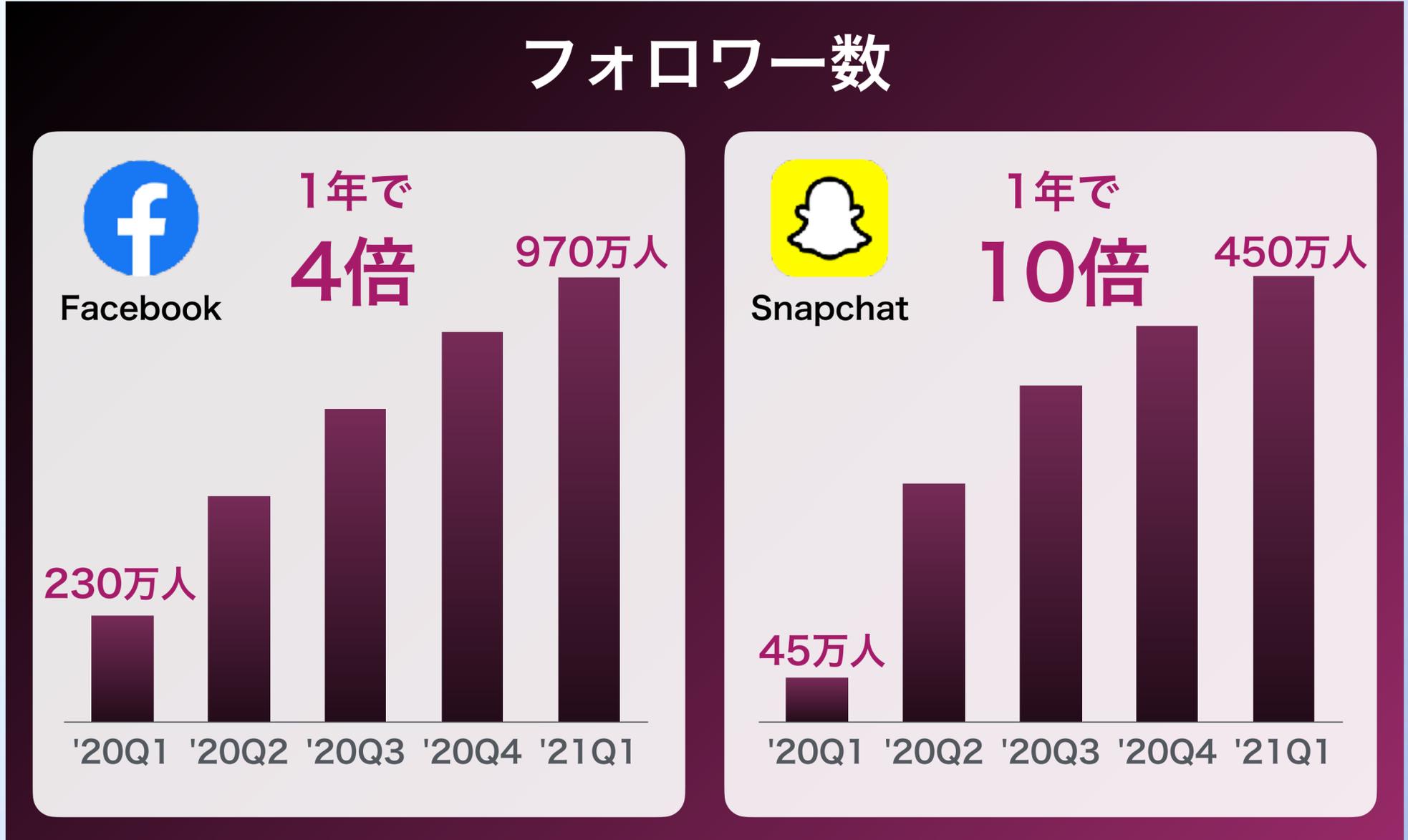
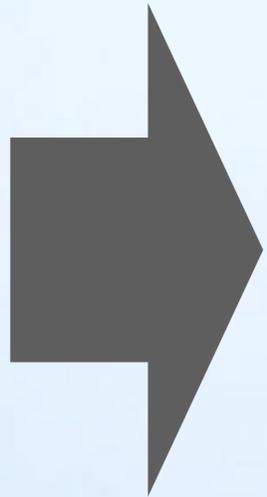
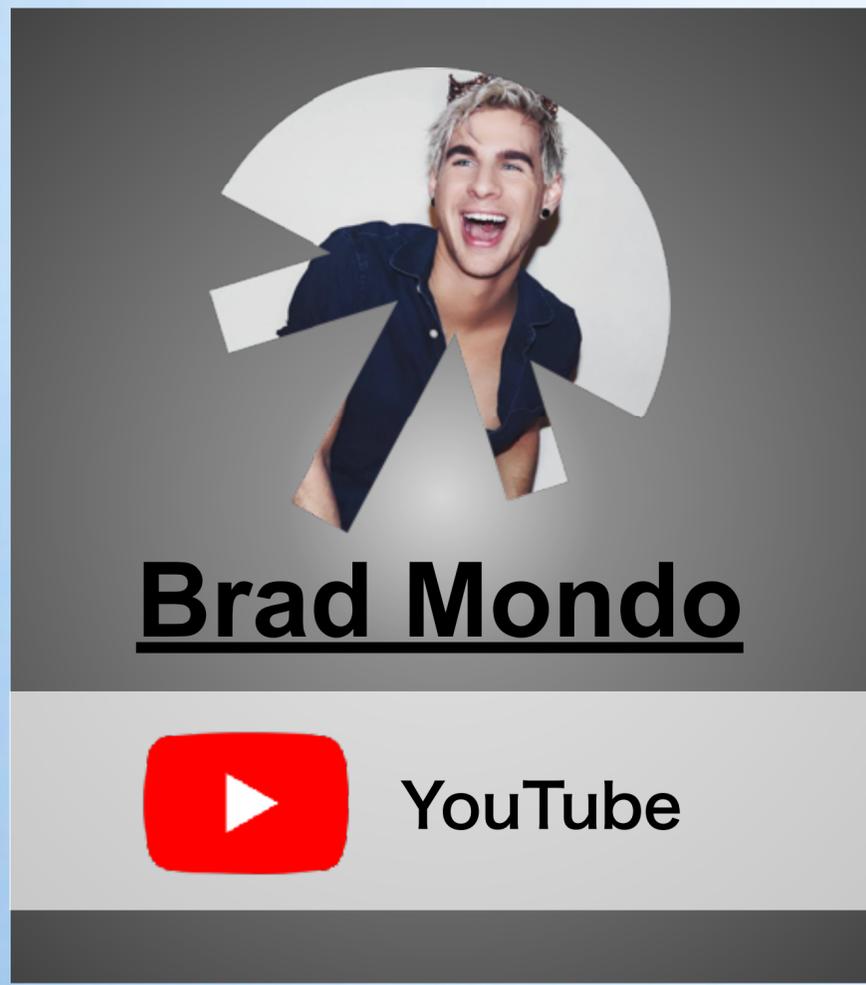
有料広告での宣伝



動画コンテンツのパフォーマンスを最適化

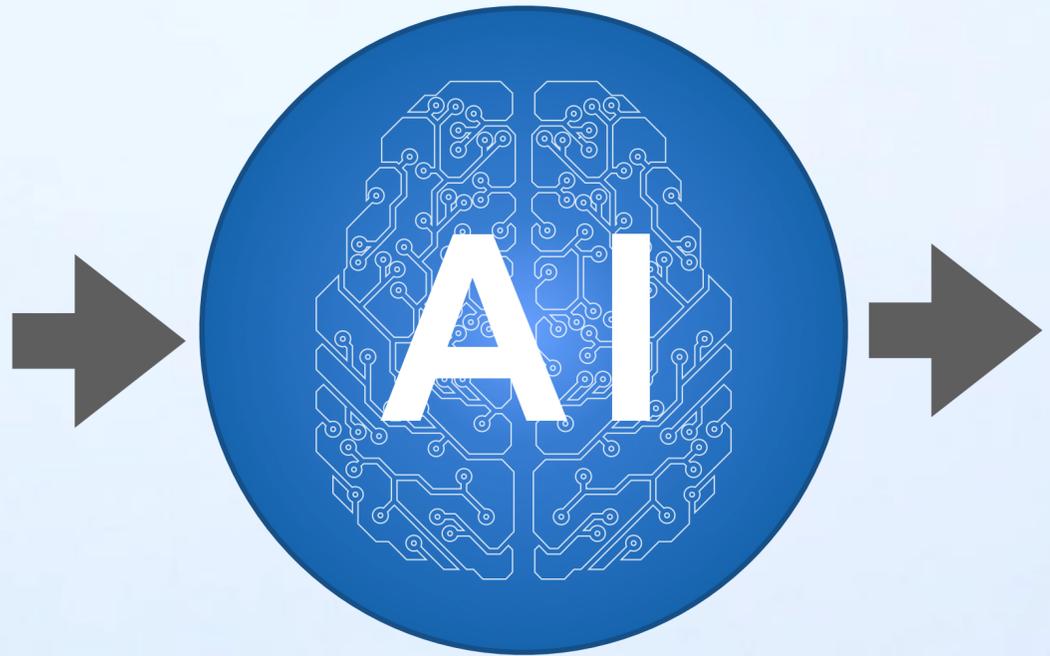
本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

収益拡大 具体例



短期間でフォロワー数を大幅に拡大

AI活用



- クリエイターの発掘
- 動画制作
- マーケティング
- 効果の評価

動画クリエイターの収益を最大化

視聴者数

フォロワー合計

3.6億人

月間視聴者数 (米国)

1.3億人
(米国人口の45%)

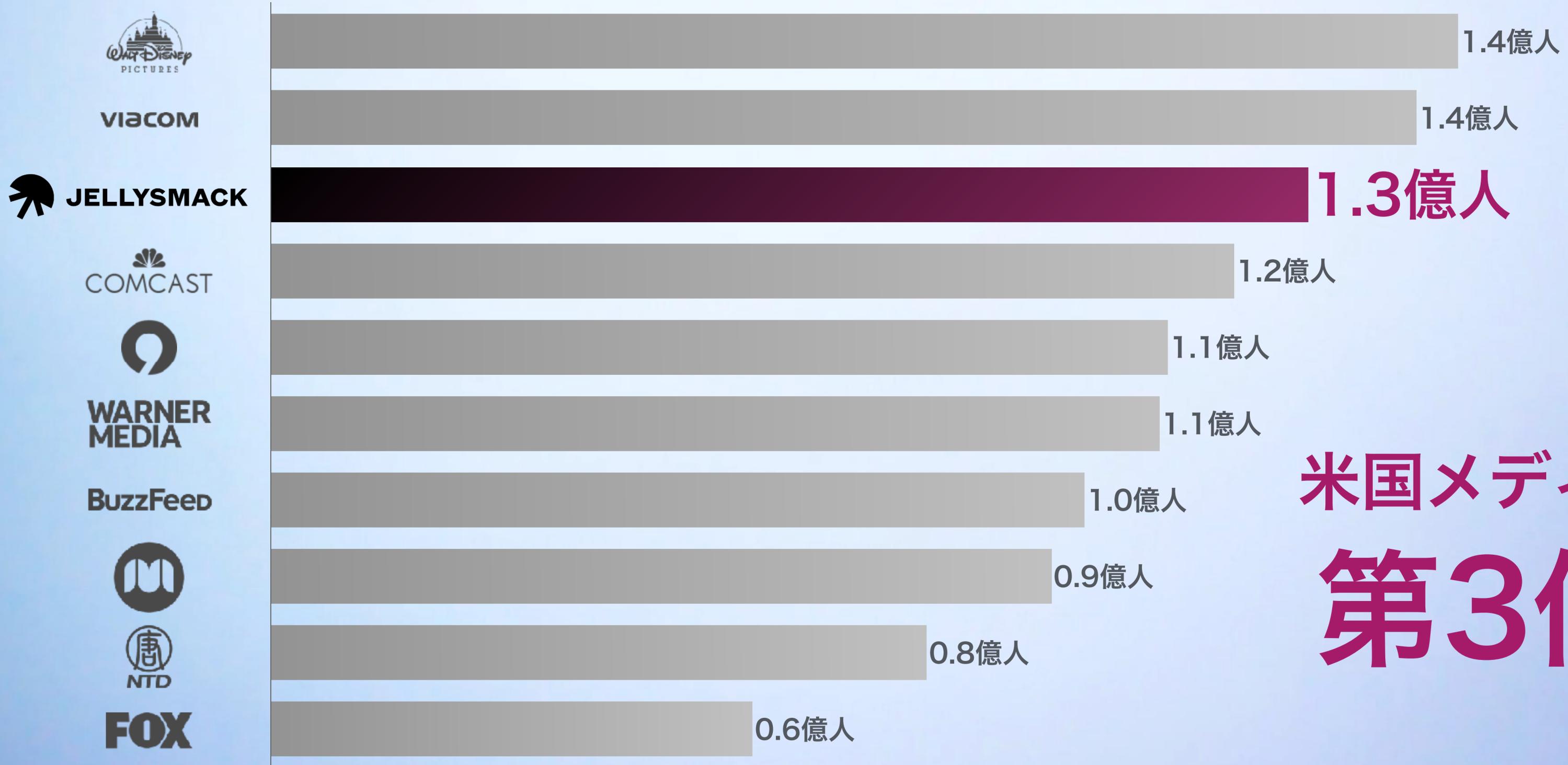
月間視聴回数

100億回以上

幅広い視聴者へのリーチを達成

2021年3月時点
 視聴者数(米国)：YouTubeとFacebookのクロスプラットフォームにおける視聴者数
 フォロワー合計：グローバルでの合計人数
 (出所) Jellysmack

視聴者数



米国メディア 第3位

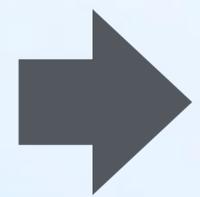
2020年9月時点
視聴者数：YouTubeとFacebookのクロスプラットフォームにおける月間視聴者数(米国)
(出所) Tubular Labs、Jellysmack

本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

traxx

AI × 商品棚管理

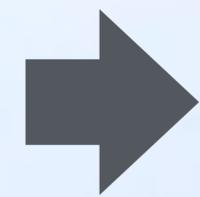
商品棚の画像データ



認識

分類

解析



品切れ防止

適正価格

棚割り最適化

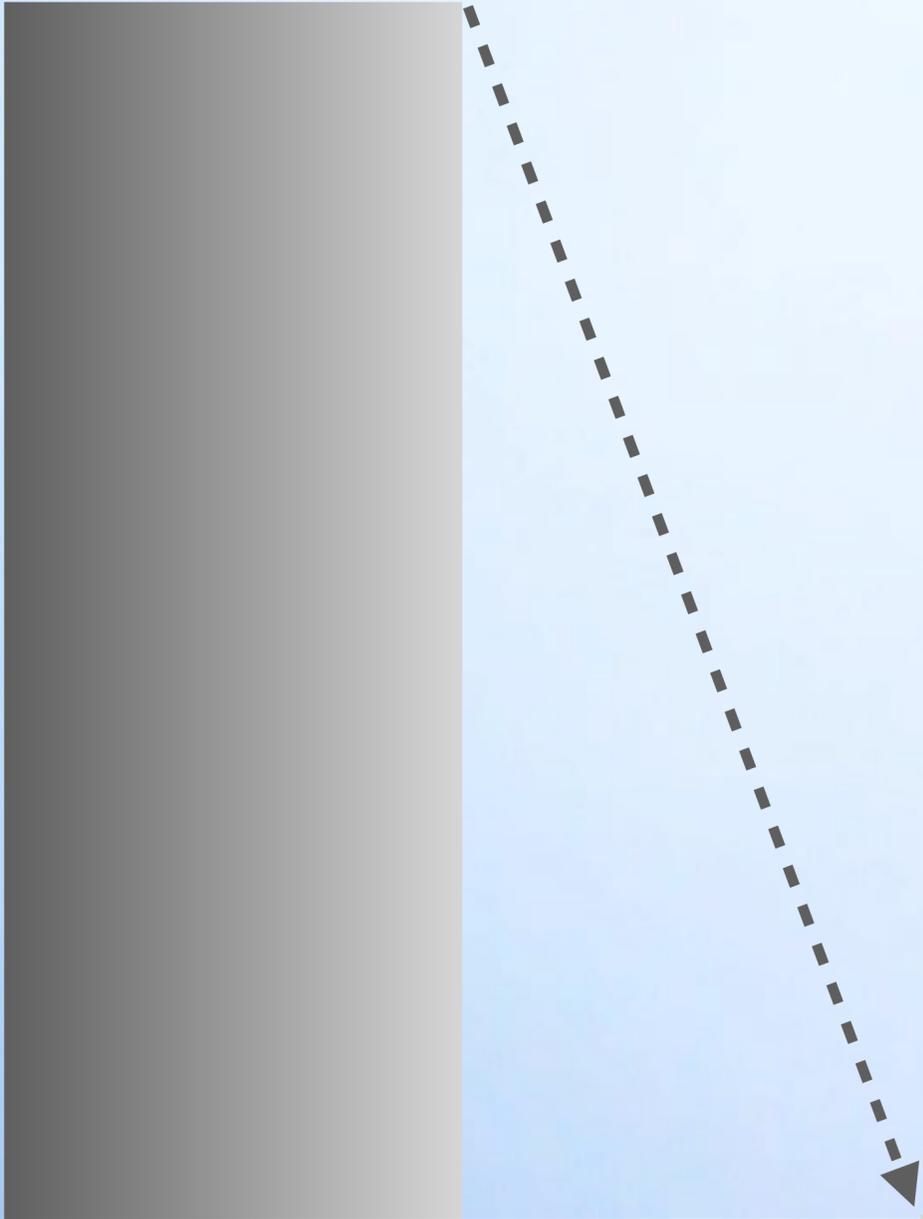
適切な販促

リアルタイムで商品棚を管理

trax

推論コスト (10億枚の画像分類にかかる費用)

100万円



2017年

3円

2019年

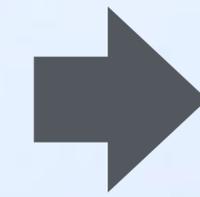
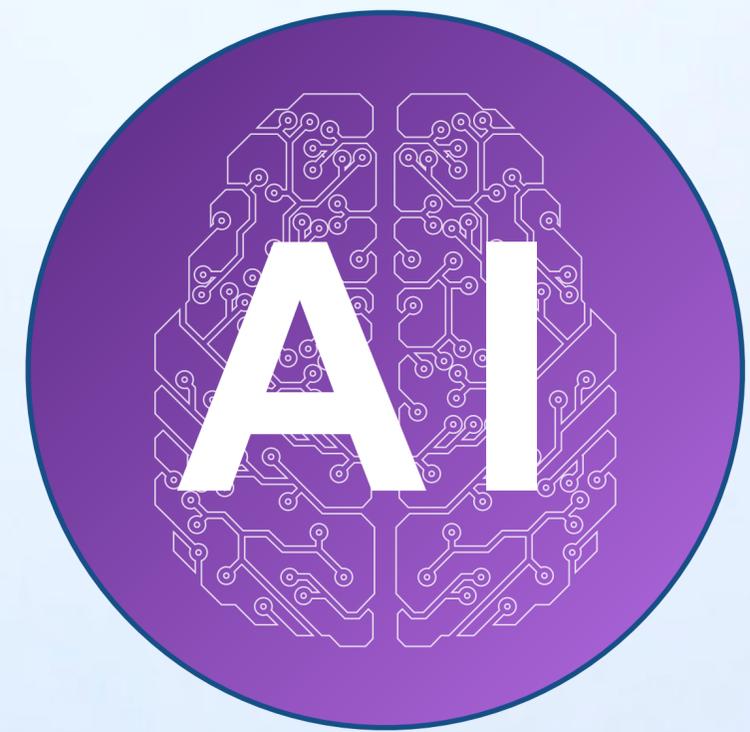
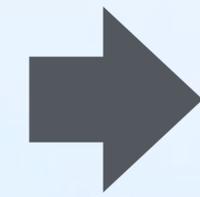
2年で

1 / 330,000



AI活用

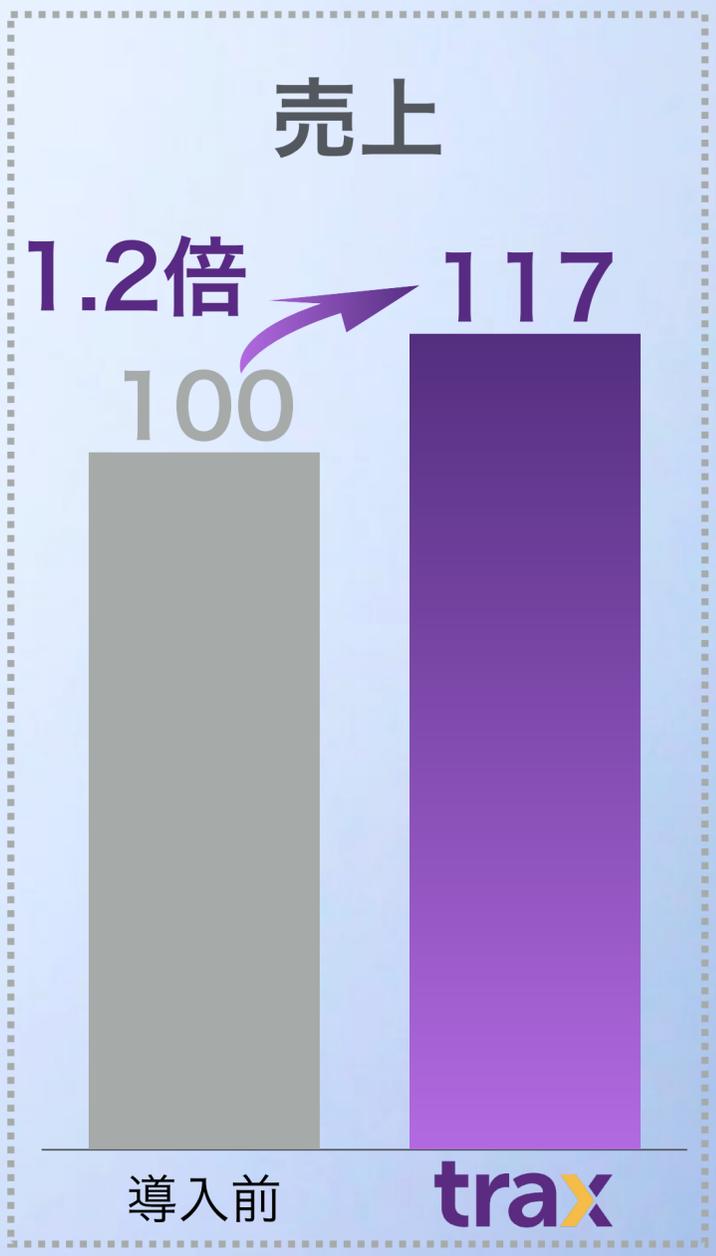
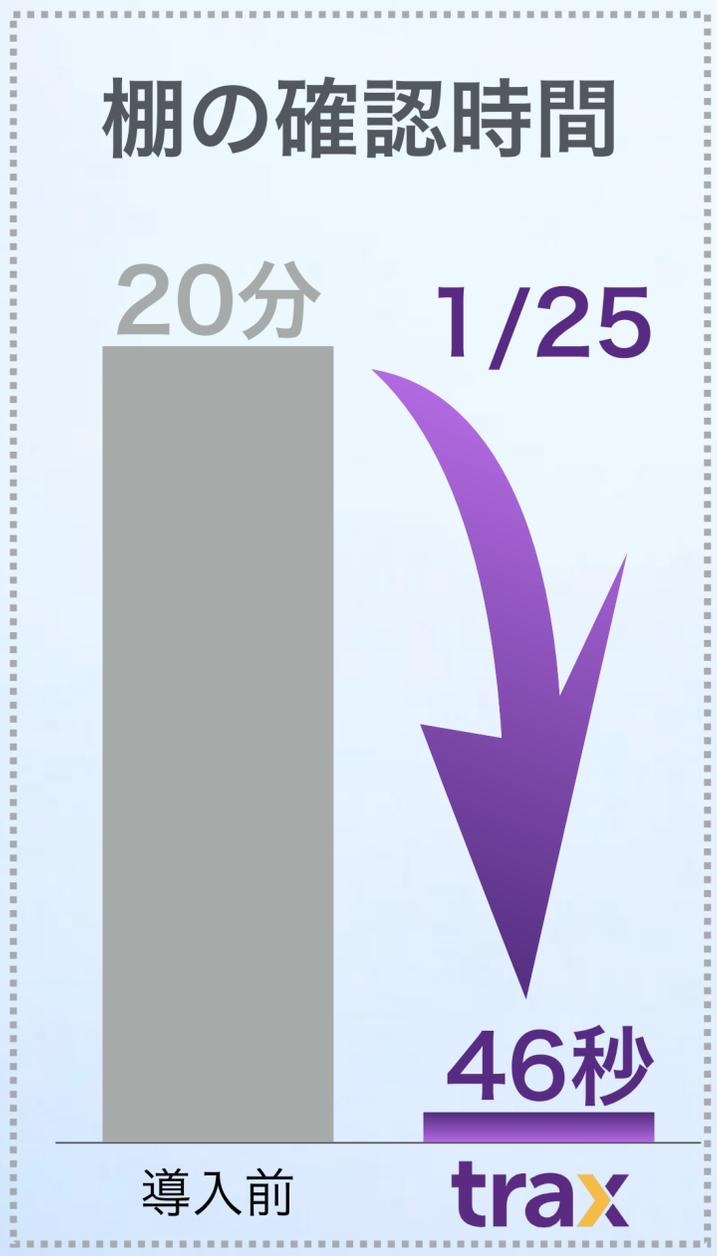
ブランド	パッケージ	カテゴリ
サイズ	値札	数量



商品認識数/月
2.6億個

大量の商品画像を正確に解析

AI活用の効果



収益向上に大きく貢献

米国および欧州における顧客実績(消費財、小売業)に基づく
 本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

顧客



多くのグローバル企業が導入

jobandtalent

AI × 人材マッチング

派遣社員の雇用

従来

対面での面接

書類での手続き

情報が支店に分散

非効率な手続き

派遣社員の雇用

従来

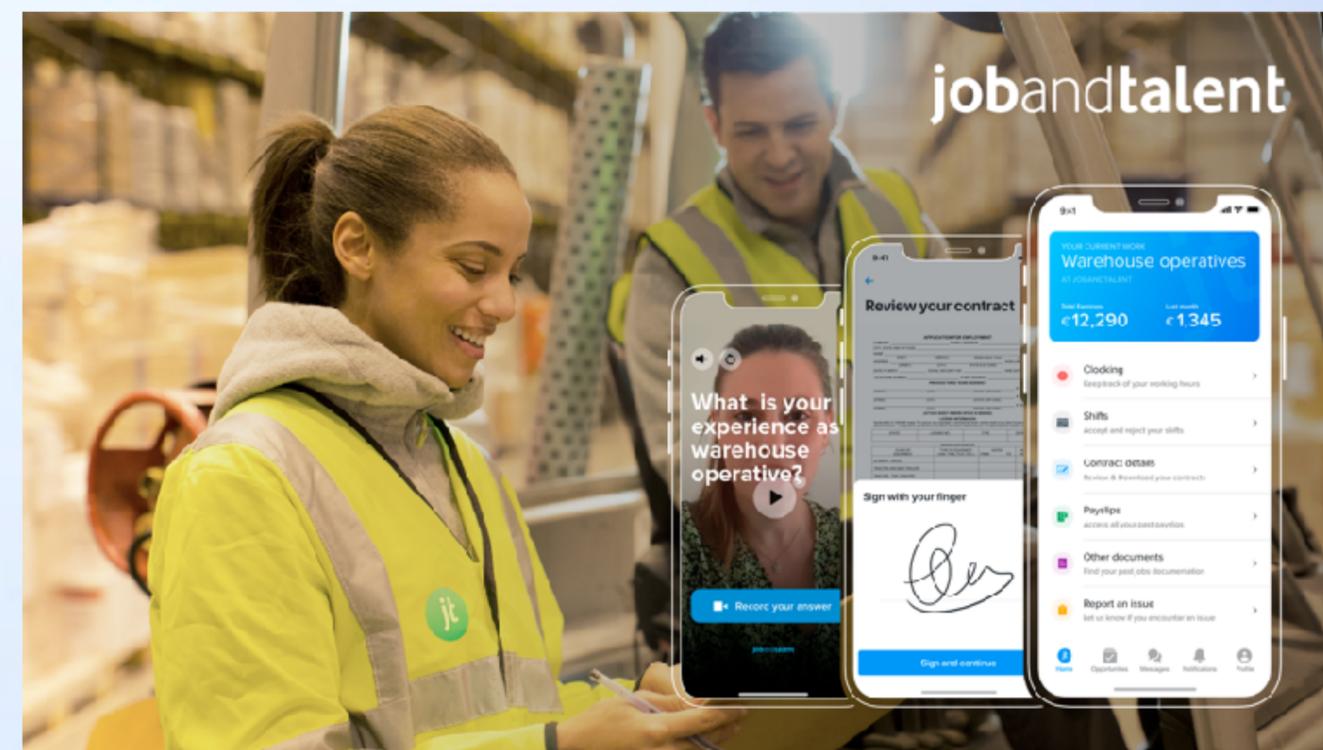
対面での面接

書類での手続き

情報が支店に分散

非効率な手続き

jobandtalent



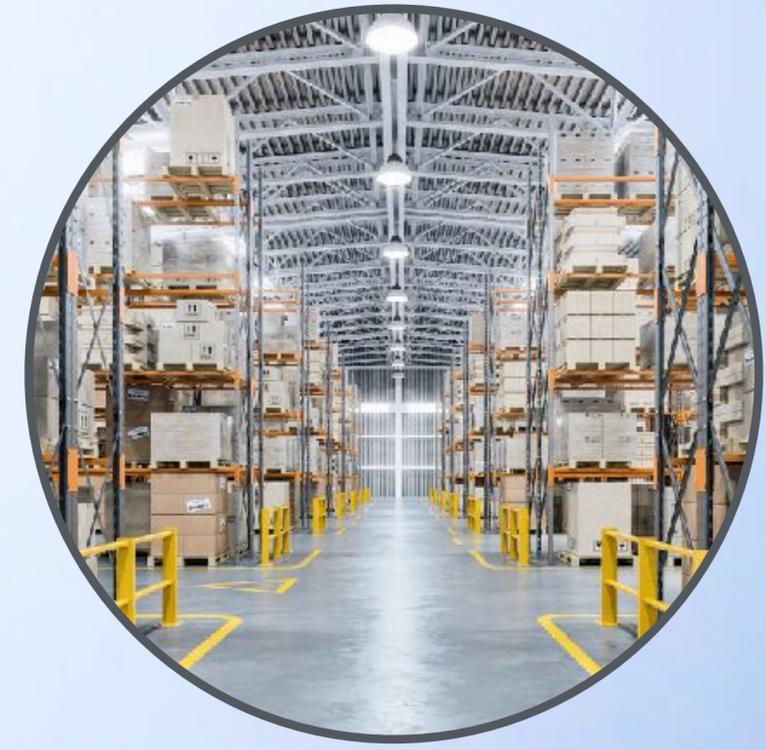
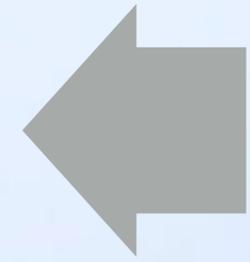
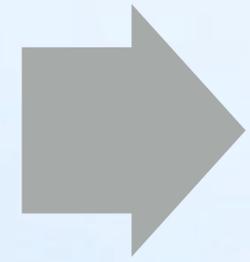
オンラインで完結

AI活用

jobandtalent



労働者
9.5万人以上



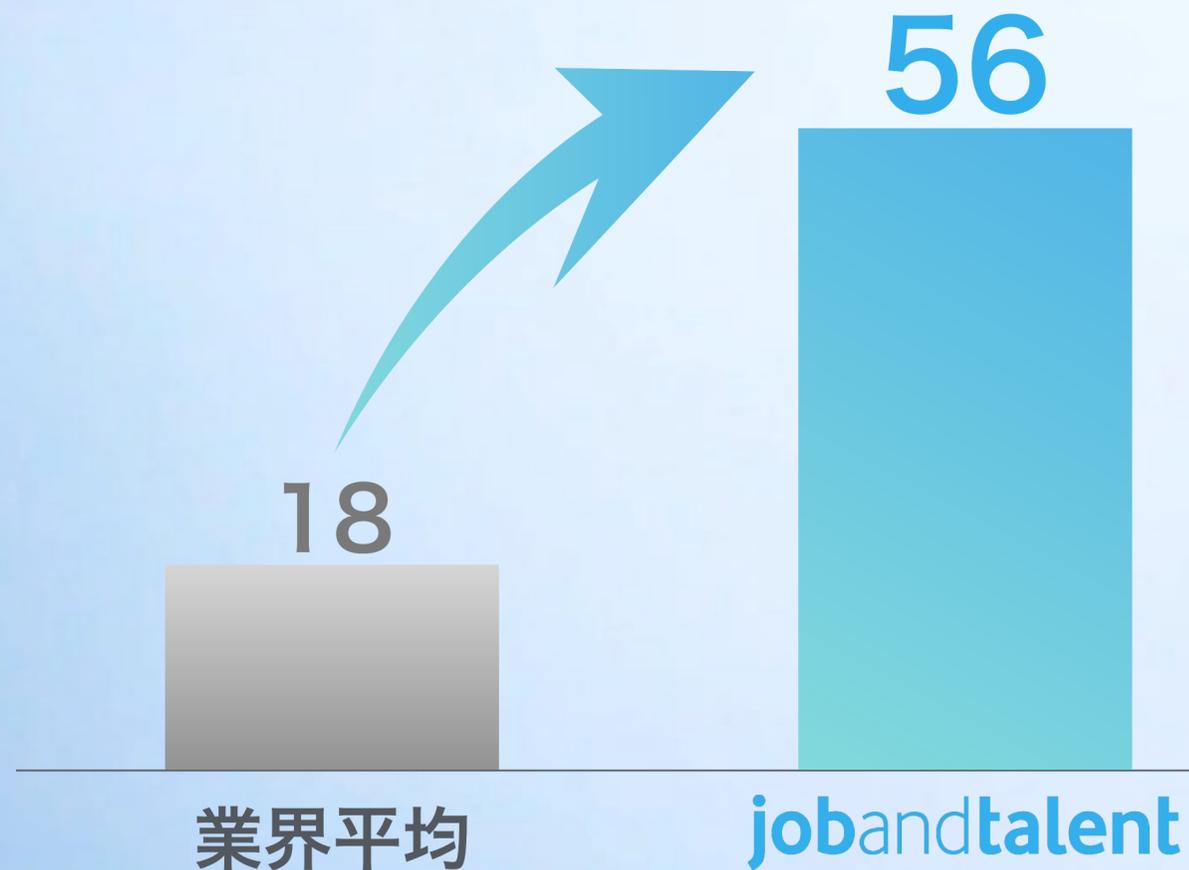
雇用者
1,000社以上

AIで労働者と雇用者をマッチング

AI活用の効果

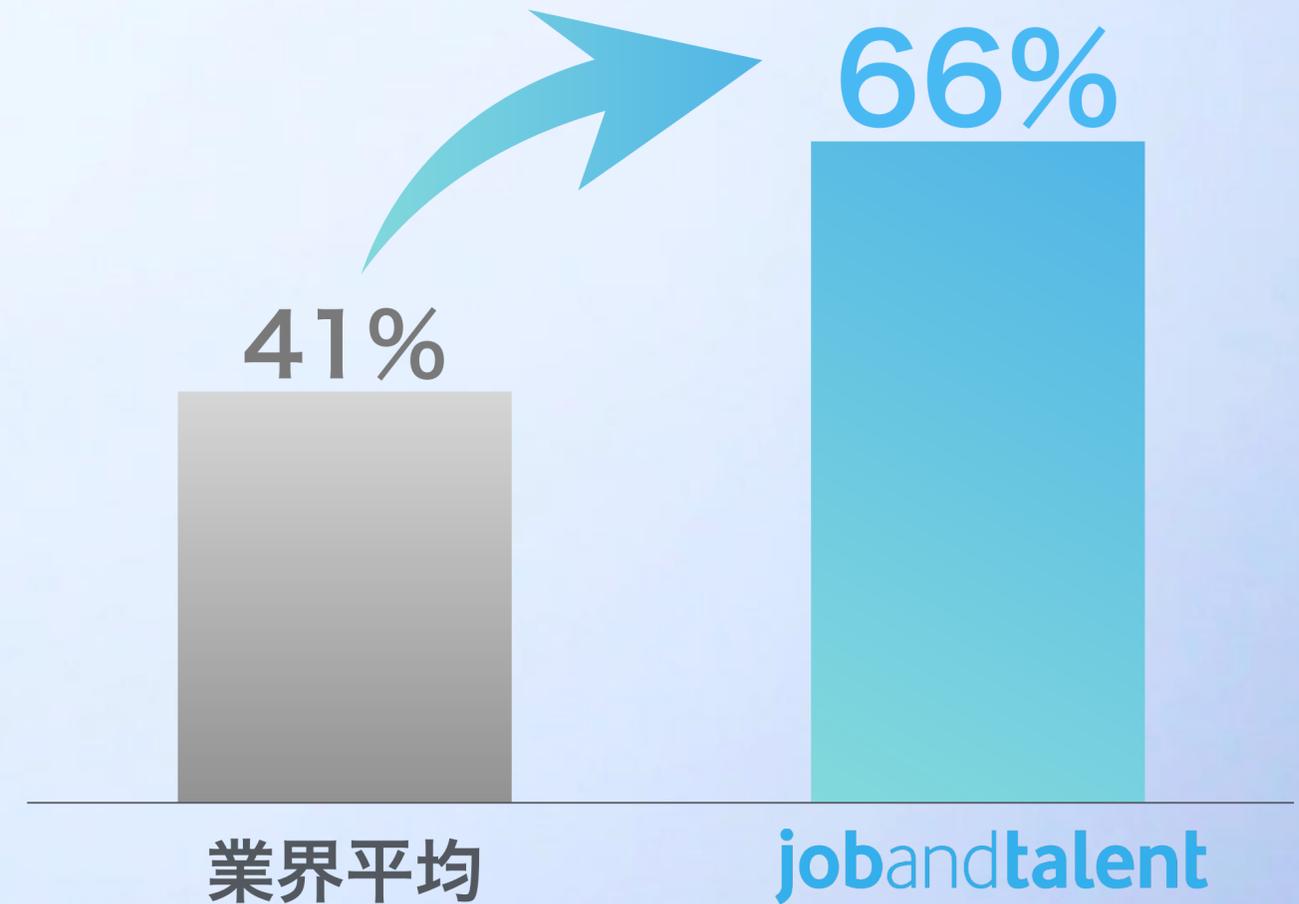
働き手の満足度

(NPS)



継続率

(1ヶ月以上の勤務)



満足度および生産性の高いマッチングを実現

働き手の満足度: 2020 Staffing Industry NPS® Benchmarks Clearlyratedでの業界平均、NPS: Net Promoter Score

継続率: ASA Staffing Employment and Sales Survey 2019での業界平均

本説明は、AI関連投資としてSBIAが投資決定した案件の一例として説明を行っているものであり、特定の投資または証券の勧誘を目的とするものではありません。

物流

XPO Logistics CEVA
LOGISTICS

DHL GLS

SEUR → Cubyn

Correos
Express TIPSA

INGRAM MICRO paack

Eコマース

Walmart * zalando

Carrefour
ocado

JUST EAT
El Corte Inglés

foodora
H&M

Glovo Sainsbury's

製造業 / メーカー

SAINT-GOBAIN
BAYER

CASIO
PIRELLI

BAKKAVOLTA
Pfizer

ineco
John Menzies plc

KONE
ZEISS

多くのグローバル企業で導入

Vision Fund 1, 2 + LatAm Fund

224社 (投資委員会承認済で投資完了前の30社を含む)

SVF1 (92社)

SVF2 (95社)

LatAm (37社)

arm	ROIVANT SCIENCES	AUTO 1 GROUP	tokopedia	Alibaba Local Services	NURO	GET YOUR GUIDE	ENERGY VAULT
Fanatics	paytm	清帮 (Full Truck Alliance)	Uber	firstcry.com	CAMBRIDGE MOBILE TELCOMATICS	Gympass	VNLIFE
wework	OYO	COHESITY	Grab	zume	DELHIVERY Small World	CloudMinds	OLA
IMPROBABLE	众安保险 ZhongAn Insurance	policybazaar	DOORDASH	RELAY	OakNorth	FUNGIBLE	gopuff
GUARDANT	mapbox	light	Z	Globality	Clutter	Collective Health	ziroom自如
nauto	ByteDance	coupang	view	GROFERS	瓜子 二手车直卖网 Guzi.com	Greensill	Aurora
VIR	医健通 PEAK BIOMEDICAL	Opendoor	AUTOMATION ANYWHERE	cruise	fair	Rappi	+ JV / 関連会社等 12社
plenty	COMPASS	Loggi	作业帮 (Zuoyebang)	DiDi	getaround	creditas	+ 全持分売却済 11社
brain corp	KATERRA	金裕壹联 UNBLUMBLI	REEF	flexport.	KLOOK	C2FO	

贝壳 (Beike)	unacademy	PEAR THERAPEUTICS	TEMPO	redislabs HOME OF REDIS
alto	ShipBob	XAG MAKE AGRICULTURE SMARTER	patsnap	EISA Technology
lenskart.com	掌门教育 zhangmen.com	seer	etoro	(DiDi Grocery)
KARIUS	VIP THINK 视觉思维 视觉思维上的思维课	TESSERA	FORWARD	BERKSHIRE GREY
DiDi Autonomous	WHOOPIE	Flock Freight	Klarna.	sendbird
BEHAVOX	Ordermark	keep	jobandtalent	+ その他 3社
Encoded THERAPEUTICS	MindTickle	qualtrics	elevatebio	+ 21年4月以降の投資先 21社
biofourmis	TIER	STANDARD	cameo	+ 投資委員会承認済で投資完了前の案件 30社
XtaiPi	MEMPHIS WEATS	VIVIDION Therapeutics	MANTICORE	

inter	camino eduron	petlove
KAVAK	uolá	Contabilizei.
Gympass	clip	cortex
VTEX	creditas	buser
maderamadeira	Rappi	frubana CONECTANDO EL CAMPO
Loggi	olist	loft
descomplica	QUINTOANDAR	UNICO
UOL edtech.	volanty	+ その他投資先 / LP出資 (12社)
Jusbrasil	konfio	

SVF1, SVF2 : SBIAが運営しているファンド
 LatAm Fund : SBLAが運営しているファンド

Vision Fund 1, 2 + LatAm Fund (224社) : 2021年3月31日時点の投資先 (SVF1=JV/関連会社および全持分売却済11社を含む92社、SVF2=44社、LatAm=37社)+2021年4月1日から5月11日の間に投資したSVF2の投資先(21社)+2021年5月11日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(30社)の合計
 SVF2(95社) : 2021年3月31日時点の投資先 (44社)+2021年4月1日から5月11日の間に投資したSVF2の投資先(21社)+2021年5月11日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(30社)の合計
 SVF2 : その他(3社) : Full Truck Alliance、非開示企業(2社)

本スライドに記載された計画は実現することを保証するものではなく、そのような計画はすべて不確実性とリスクを伴います。本スライドに記載されている投資が最終的にSVF2またはSBIAが将来運用するいかなるファンドによって取得されるという保証はありません。

結論

当期純利益

4.99兆円



(創業)

1981

'84

'87

'90

'93

'96

'99

'02

'05

'08

'11

'14

'17

'20

(年度)

投資家の評価

スプリント
一時益

世界的な
株高

大型の
新規上場

一時的な利益では？

多くの反省点



投資の失敗



投資機会
の見逃し



仕組みの
欠如

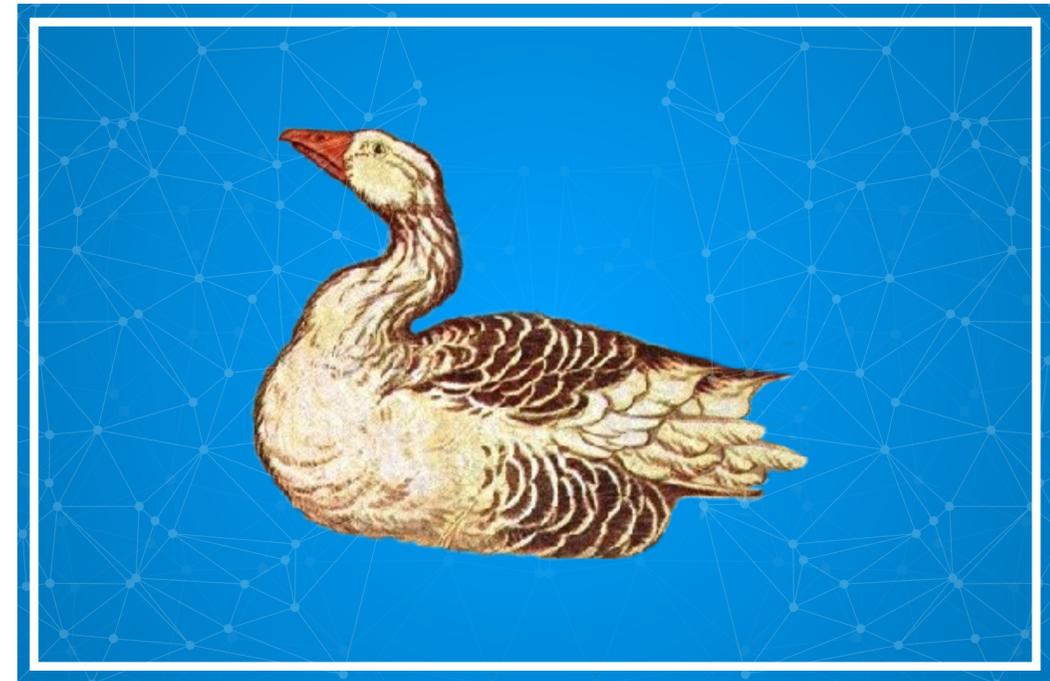
謙虚に受け止めるべき課題

投資会社



一時的利益

金の卵の製造業



継続利益

金の卵の製造業



継続的な利益への仕組み



金の卵の製造業



AI革命は始まったばかり



情報革命で人々を幸せに





Appendix

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2021年3月31日時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式 (保有株式価値、アセットファイナンス控除後)

- アリババ**：2020年12月末時点のSBGの保有株式数に同社株式（米国預託証券）の株価を乗じ、下記の(a)～(c)を控除して算出
 - (a) アリババ株式を活用した複数の先渡し買契約（カラー契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（同社株価で算出）の合計額
 - (b) 資産運用子会社が2020年10月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額
 - (c) 2021年3月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額
- SBKK**：SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(d)を控除して算出
 - (d) SBKK株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額
- SVF1**：SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2**：SVF2の保有資産価値相当 + 成功報酬の見込み金額
- Tモバイル**：下記の(e)～(g)の合計から(h)および(i)を控除して算出
 - (e) SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じた価値（ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数（101,491,623株）を含む）
 - (f) 一定の条件下でTモバイル株式（48,751,557株）をSBGが無償で取得できる権利の公正価値
 - (g) Tモバイルによる現金強制転換証券（Cash Mandatory Exchangeable Trust Securities）を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連し、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値
 - (h) ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
 - (i) Tモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額。（Tモバイル株式を担保としたマージン・ローン（借入総額\$4.38bn）については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠（\$2.02bn）を控除した\$2.36bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。）
- アーム**：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- 上場株投資**：資産運用子会社のNAVに対するSBGの持分等に下記の(j)を加算して算出
 - (j) 資産運用子会社が2020年10月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額
- その他**：下記の(k)、(l)の合計
 - (k) 上場株式：SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
 - (l) 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

3. 純負債 (アセットファイナンス控除後)

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等
- SBGの有利子負債 = 連結有利子負債 - 子会社有利子負債（独立採算） - 資産運用子会社の有利子負債
- SBGの有利子負債：以下の(m)～(t)を調整
 - (m) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (n) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債：連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (o) 2017年11月発行 円建てハイブリッドローン：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (p) 2021年2月発行 円建てハイブリッド債：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (q) アリババ株式を活用した複数の先渡し買契約（カラー契約）に係る株式先渡し契約金融負債を控除
 - (r) SBKK株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除
 - (s) Tモバイル株式を担保としたマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を控除（上記2.の(i)参照）
 - (t) 2021年3月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額

- SBGの現預金等 = 連結現預金等 - 子会社現預金等（独立採算） - 資産運用子会社の現預金等
- 子会社現預金等（独立採算）：SBKK、SVF1、SVF2、アーム等の現預金等の合計
- 連結有利子負債：ジャパンネット銀行（現PayPay銀行）の銀行業の預金を含まない
- 子会社有利子負債（独立採算）：SBKK、SVF1、SVF2、アーム等の有利子負債の合計

4. 純負債/保有株式率 (LTV)

- 純負債/保有株式率 = 純負債 ÷ 保有株式

5. その他

- 株価：日本市場 2021年3月31日終値、米国市場 2021年3月31日終値
- 為替：1ドル = 110.71円

- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アリババ = Alibaba Group Holding Limited、SBKK = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、アーム = Arm Limited、SBIA = SB Investment Advisers (UK) Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 別段記載のない限り2021年3月末時点のデータに基づいて算出
- 当社グループの想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

Sum of the Partsの定義および算出方法 (2020年3月31日時点)

1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

2. 保有株式 (保有株式価値、アセットファイナンス控除後)

- **SBKK**: SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、下記の(a)を控除して算出
 - (a) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
- **スプリント**: SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出
- **アリババ**: 2019年12月末時点のSBGの保有株式数に同社株式 (米国預託証券) の株価を乗じて算出し、以下の(b), (c)を控除して算出
 - (b) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額
 - (c) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) の満期決済金額 (同社株価で算出)
- **Arm**: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- **SVF1**: SVF 1 の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- **SVF2**: SVF 2 が保有する未上場株式の公正価値に基づいて算出
- **その他**: 下記の(d)、(e)の合計
 - (d) 上場株式: SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
 - (e) 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

3. 純負債 (アセットファイナンス控除後)

- **純負債 = SBGの純有利子負債**
- **SBGの純有利子負債 = SBGの有利子負債 - SBGの現預金等**
- **SBGの有利子負債 = 連結有利子負債 - 子会社有利子負債 (独立採算)**
- **SBGの有利子負債: 以下の(f)~(k)を調整**
 - (f) 2016年9月発行 円建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (g) 2017年7月発行 ドル建てハイブリッド債: 連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
 - (h) 2017年11月実行 円建てハイブリッドローン: 連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
 - (i) アリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
 - (j) アリババ株式を活用したカラー契約 (2019年11月締結済み) に係る株式先渡契約金融負債を控除
 - (k) SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
- **SBGの現預金等**: 以下の影響を考慮
 - 2020年3月末時点で完了済みのSBGからSVF1への資産移管による資金回収及びキャピタルコールの支払いの見込み額
- **連結有利子負債**: ジャパンネット銀行の銀行業の預金を含まない
- **子会社有利子負債 (独立採算)**: SBKK、スプリント、SVF1、Arm等の有利子負債の合計

4. 純負債/保有株式率 (LTV)

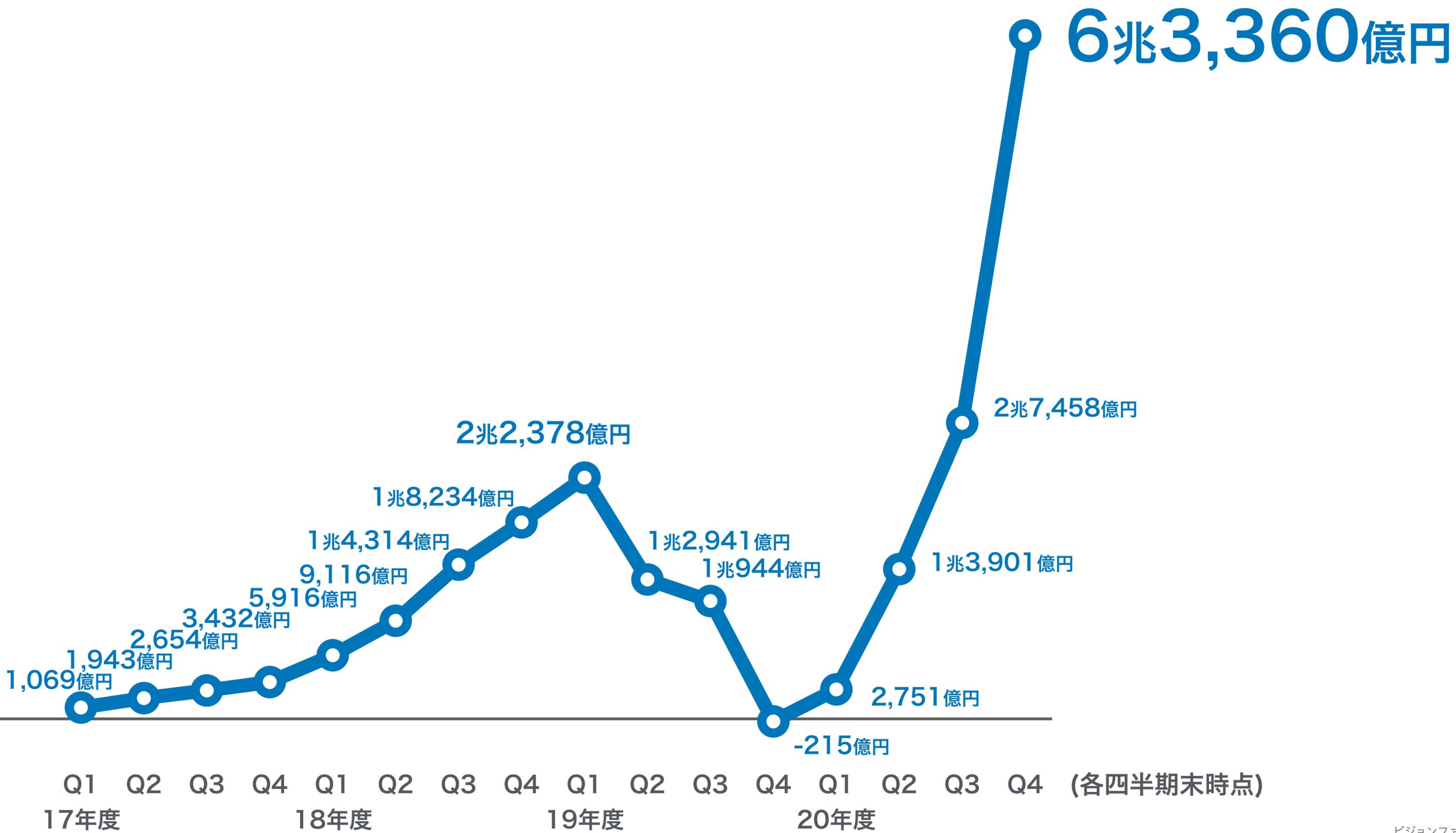
- **純負債/保有株式率 = 純負債 ÷ 保有株式**

5. その他

- **株価**: 日本市場 2020年3月31日終値、米国市場 2020年3月31日終値
- **為替**: 1ドル = 108.62円

- ・ Net Asset Value (NAV) = 従来の「株主価値」
- ・ SBG = ソフトバンクグループ株式会社、SBKK = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2
- ・ 別段記載のない限り税金考慮前
- ・ 別段記載のない限り2020年3月末時点のデータに基づいて算出

ビジョンファンド事業 投資損益 (累計)



ビジョンファンド1 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド1開始から2021年3月末まで)

7.6兆円
(\$68.9bn)



価値増
(44社)

6.1兆円
(\$54.9bn)



▲1.5兆円
(-\$13.9bn)

▲1.5兆円
(-\$13.2bn)

価値減
(40社)

実現損失
▲0.1兆円
(-\$0.7bn)

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前

実現益：投資先からの受取配当金を含む

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル= 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例：NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

ビジョンファンド1 上場投資 ('21年3月末時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 投資額	(b) 時価 ^{*2} (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 ^{*3}
	Coupang	2,729	28,039	+\$25,310	10.3x
	Doordash	680	8,258	+\$7,578	12.1x
	Uber	7,666	12,074	+\$4,408	1.6x
	Guardant Health	308	2,880	+\$2,572	9.4x
	Auto1	741	2,301	+\$1,560	3.1x
	Opendoor	450	1,560	+\$1,110	3.5x
	Vir Biotechnology	199	1,160	+\$961	5.8x
全持分売却済	Slack	334	1,007	+\$673	3.0x
	Relay Therapeutics	300	965	+\$665	3.2x
全持分売却済	Ping An Good Doctor	400	828	+\$428	2.1x
全持分売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	OneConnect	100	66	-\$34	0.7x
	ZhongAn	550	430	-\$120	0.8x
	View	1,175	490	-\$685	0.4x
(A)	上場投資 合計 (グロス)^{*1}	\$15,663 (1.7兆円)	\$60,393 (6.7兆円)	+\$44,730 (+5.0兆円)	3.9x
(B)	未上場投資等	\$70,061	\$80,266	+\$10,205	
(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$85,724	\$140,659	+\$54,935	

1. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

2. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額+投資先からの受取配当金。売却済の投資先の売却価額及び投資先からの受取配当金は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

ビジョンファンド1 上場投資 ('21年5月11日時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 投資額	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Coupang	2,729	20,596	+\$17,867	7.5x
	Doordash	680	7,843	+\$7,163	11.5x
	Uber	7,666	10,632	+\$2,966	1.4x
	Guardant Health	308	2,720	+\$2,412	8.8x
	Auto1	741	2,117	+\$1,376	2.9x
	Compass	1,082	2,042	+\$960	1.9x
	Opendoor	450	1,285	+\$835	2.9x
	Vir Biotechnology	199	899	+\$700	4.5x
全持分売却済	Slack	334	1,007	+\$673	3.0x
	Zymergen	404	910	+\$506	2.3x
	Relay Therapeutics	300	793	+\$493	2.6x
全持分売却済	Ping An Good Doctor	400	828	+\$428	2.1x
全持分売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	OneConnect	100	59	-\$41	0.6x
	ZhongAn	550	414	-\$136	0.8x
	View	1,175	450	-\$725	0.4x
上場投資 合計 (グロス) *1		\$17,149 (1.9兆円)	\$52,932 (5.9兆円)	+\$35,783 (+4.0兆円)	3.1x

1. 上場投資 合計：SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

2. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

1ドル = 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

SVF1 投資成果 (2021年3月末時点)

(\$ bn)

		(a) 投資額 ^{*2}	(b) 時価 (グロス) ^{*1}	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計 ^{*3}	\$15.7	\$60.4	+\$44.7
(B)	未上場投資等 合計	\$70.1	\$80.3	+\$10.2
(C)=(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$85.7	\$140.7	+\$54.9

		(d) 累計支払額	(e) 価値合計
	SBG 合計 (ネット)	\$27.1	\$57.4

(内訳)

SVF1の純資産価値におけるSBGの持分

\$46.1

SBGへ分配済の金額^{*4}

\$1.7

SBGが受け取る成功報酬^{*5}

\$9.6

1.時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額+投資先からの受取配当金。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前。

2.投資額：SVF1開始から2021年3月31日までの累計投資額。売却済または一部売却済の投資を含む。

3.SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

4.SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2021年3月31日までに分配済の金額。

5.SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2021年3月31日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。

SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

ビジョンファンド2 累計投資成果 (SBG連結目線)

(ビジョンファンド2開始から2021年3月末まで)

0.6兆円
(\$5.0bn)

評価益
0.6兆円
(\$5.0bn)

価値増
(10社)

▲0.05兆円
(-\$0.5bn)

価値減
(4社)

実現損失
▲0.005兆円
(-\$0.04bn)
評価減
▲0.05兆円
(-\$0.4bn)

0.5兆円
(\$4.5bn)

投資利益

SVF2開始以降の累計投資損益、税金・諸費用等考慮前
SVF2のエグジット前の投資の投資額および構成価値には、
投資の取得対価の一部として受領した他会社の少数株主持分に係るものが含まれる
1ドル= 110.71円(2021年3月31日TTM)で換算

ビジョンファンド2 上場投資 ('21年3月末時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 投資額	(b) 時価 (グロス) *2	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Beike	1,350	5,956	+\$4,606	4.4x
	Seer	205	257	+\$52	1.3x
	Qualtrics	24	26	+\$2	1.1x
(A)	上場投資 合計 (グロス) *1	\$1,579 (0.2兆円)	\$6,239 (0.7兆円)	+\$4,660 (+0.5兆円)	4.0x
(B)	未上場投資等	\$5,141	\$4,992	-\$148	
(A)+(B)	SVF2 合計 (SBG連結目線)	\$6,720	\$11,232	+\$4,512	

1. 上場投資 合計：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

2. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

ビジョンファンド2 上場投資 ('21年5月11日時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 投資額	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Beike	1,350	5,044	+\$3,694	3.7x
	Qualtrics	24	27	+\$3	1.1x
	Seer	205	164	-\$41	0.8x
	上場投資 合計 (グロス) *1	\$1,579 (0.2兆円)	\$5,235 (0.6兆円)	+\$3,656 (+0.4兆円)	3.3x

1. 上場投資 合計：SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

2. 時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

SVF2 投資成果 (2021年3月末時点)

(\$ bn)

		(a) 投資額 ^{*2}	(b) 時価 (グロス) ^{*1}	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計	\$1.6	\$6.2	+\$4.7
(B)	未上場投資等 合計	\$5.1	\$5.0	-\$0.1
(C)=(A)+(B)	SVF2 合計 (SBG連結目線)	\$6.7	\$11.2	+\$4.5

		(d) 累計支払額	(e) 価値合計
	SBG 合計 (ネット)	\$6.8	\$11.8

(内訳)

SVF2の純資産価値におけるSBGの持分

\$10.7

SBGへ分配済の金額^{*3}

-

SBGが受け取る成功報酬^{*4}

\$1.1

1.時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前。

2.投資額：SVF2開始から2021年3月31日までの累計投資額。

3.SBGへ分配済の金額：SVF2開始時から2021年3月31日までに分配済の金額。

4.SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF2開始時から2021年3月31日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。